

新居浜市 都市イメージに関する調査 報告書

令和5年（2023年）3月

愛媛県 新居浜市

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 報告書の見方について.....	1
II 回答者の属性	2
1. 性別.....	2
2. 年齢.....	3
3. 職業.....	4
4. 家族構成.....	5
5. 同居している子ども.....	6
6. 生まれ育った場所.....	7
III 調査結果	8
1. 新居浜市の評価.....	8
(1) 新居浜市の好意度.....	8
(2) 新居浜市の住みごこち.....	10
(3) 新居浜市に対する誇り・自慢.....	12
(4) 新居浜市の魅力的でない点.....	14
(5) 新居浜市の印象.....	16
(6) 新居浜市への居住継続意向.....	19
(7) 新居浜市に求める理想像.....	21
2. シティブランディング事業に関して.....	23
(1) シンボルマークの認知状況.....	23
(2) シティブランド活動への認知・参加状況.....	25
(3) シンボルマークへの賛同意識.....	29
(4) シティブランド活動への賛同状況.....	31
(5) シティブランド活動への期待.....	33
3. その他の集計・考察.....	35
(1) 各指標の性年代別経年比較.....	35
(2) 各指標の同居する子ども別集計.....	39
4. 総評.....	40
IV 調査票	41

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、市民における新居浜市の魅力やまちづくり施策に関わる認知度の把握、またシティブランド戦略の取組に対する意見等を把握し、今後のシティブランド戦略推進の基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査設計

(1) 調査対象	本市に居住する 15 歳以上の市民
(2) 対象者抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
(3) 調査方法	郵送による配布、回収（Web 回答も併用）
(4) 実施期間	令和 5 年 2 月 8 日～2 月 28 日
(5) 回収結果	配布数 1,400 件 有効回収数 585 件（内訳 郵送:502 件(85.8%)、web:83 件(14.2%)） 有効回収率 41.8%

3. 報告書の見方について

- (1) 基数となるべき実数は、(n=〇〇)と表示している。各比率はすべてを 100%として百分率で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。そのために、百分率の合計が 100%にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は回答者数を上回ることがある。
- (3) 図表中における性別等のクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- (4) 図中の選択肢表記は、見やすさを考慮し、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。また、0.0%の表記は省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- (5) クロス集計に関する考察について、基数が 10 以下等少ない場合は、考察から除外している場合がある。
- (6) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。

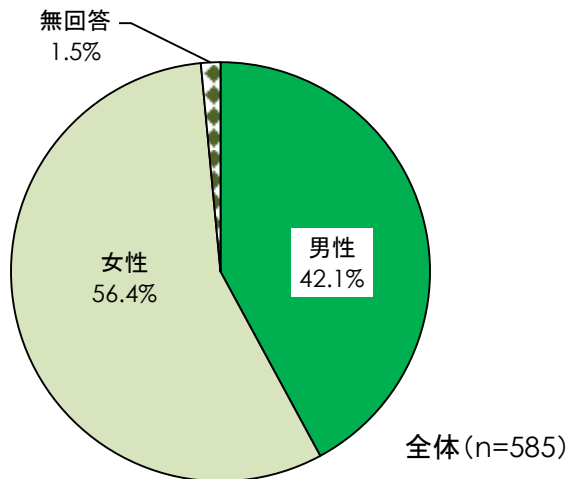
Ⅱ 回答者の属性

1. 性別

問1. あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

回答者の性別は、「男性」が42.1%、女性が56.4%と、女性の割合の方が14.3ポイント高くなっている。

【性別】



問1 性別

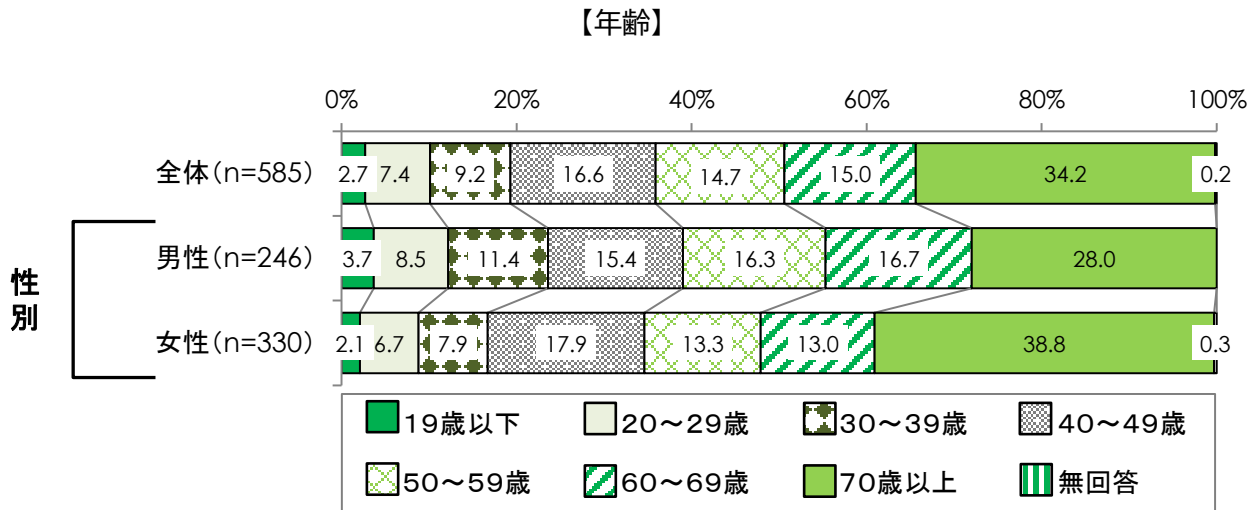
男性	女性	無回答
246	330	9
42.1%	56.4%	1.5%

2. 年齢

問2. あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

回答者の年齢は、「70歳以上」が34.2%と最も高く、次いで「40代」(16.6%)、「60代」(15.0%)と続いており、60代以上が49.2%と約半数を占めている。

また、性別でみると、男性に比べて女性の方が「70歳以上」の割合が10.8ポイント高くなっている。



19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	無回答
16	43	54	97	86	88	200	1
2.7%	7.4%	9.2%	16.6%	14.7%	15.0%	34.2%	0.2%

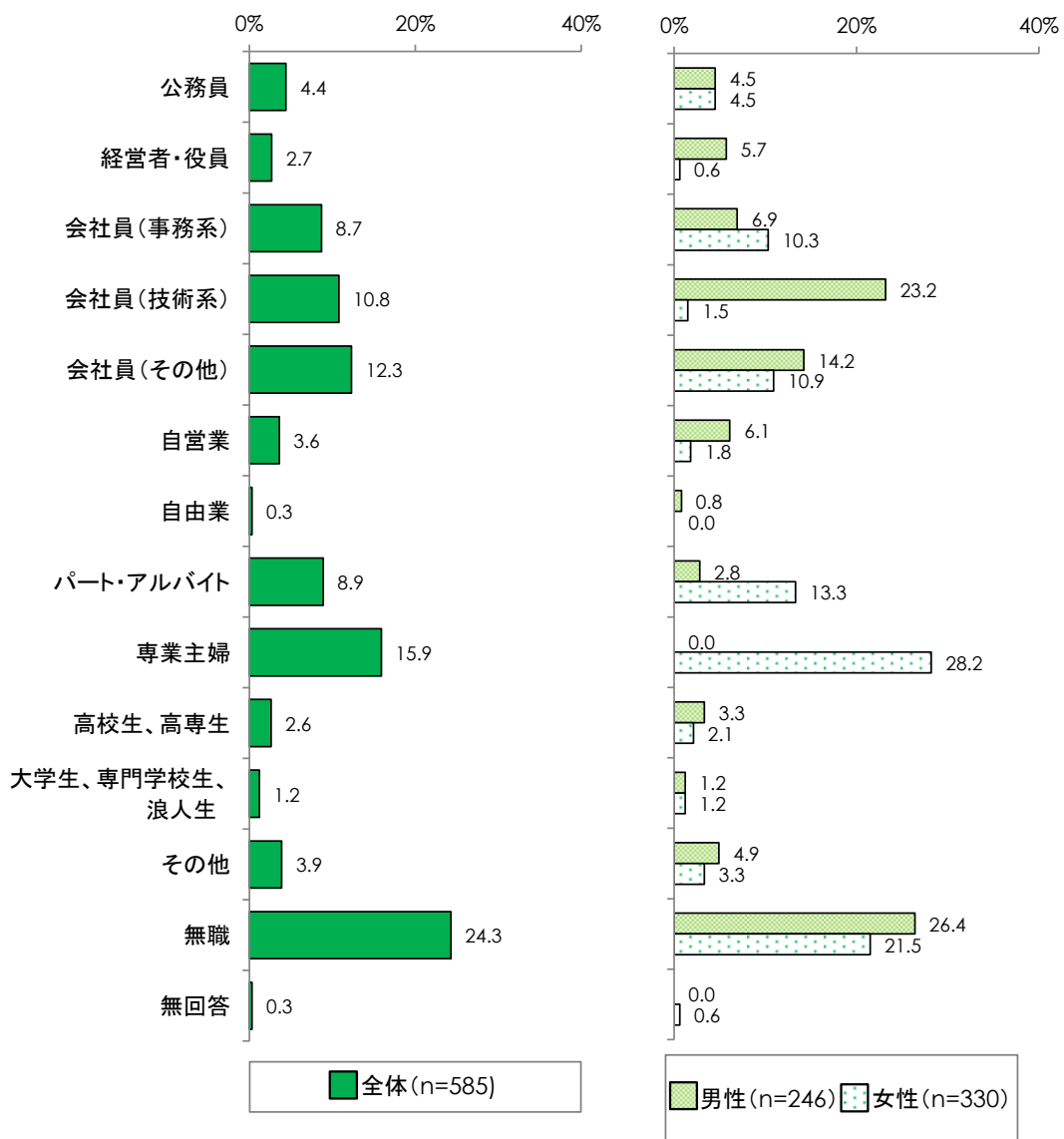
3. 職業

問3. あなたの職業はどれにあたりますか？（○は1つだけ）

回答者の職業は、「無職」の割合が24.3%と最も高く、次いで「専業主婦」(15.9%)、「会社員（その他）」(12.3%)と続いている。

性別でみると、男性では「無職」の割合が26.4%と最も高く、次いで「会社員（技術系）」が23.2%となっている。女性では「専業主婦」の割合が28.2%と最も高く、次いで「無職」が21.5%となっている。

【職業】



問3 職業

公務員	経営者・役員	会社員(事務系)	会社員(技術系)	会社員(その他)	自営業	自由業	パート・アルバイト	専業主婦	高校生、高専生	大学生、浪人生、専門学校生	その他	無職	無回答
26	16	51	63	72	21	2	52	93	15	7	23	142	2
4.4%	2.7%	8.7%	10.8%	12.3%	3.6%	0.3%	8.9%	15.9%	2.6%	1.2%	3.9%	24.3%	0.3%

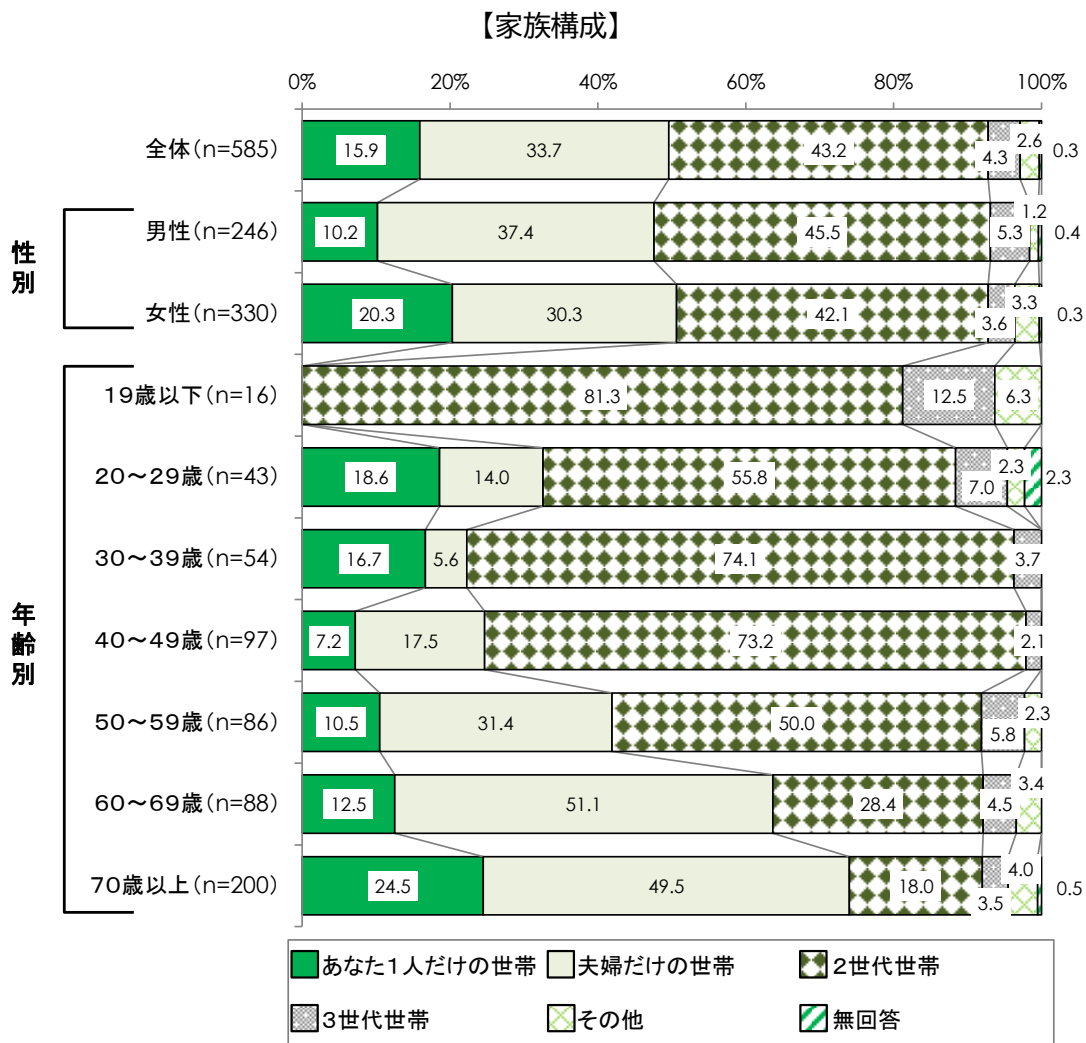
4. 家族構成

問4. あなたの家族構成（同居している方）は、次のどれにあてはまりますか？

回答者の家族構成は、「2世代世帯」の割合が43.2%と最も高く、次いで「夫婦だけの世帯」(33.7%)、「あなた1人だけの世帯」(15.9%)と続いている。

性別でみると、男性に比べて女性の方が「あなた1人だけの世帯」の割合が10.1ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「あなた1人だけの世帯」は20代から40代にかけて減少し、50代から70歳以上にかけては増加している。また、「夫婦だけの世帯」は30代から60代にかけて増加し、「2世代世帯」は30代から70歳以上にかけて減少している。



問4 家族構成

世帯	あなた1人だけの世帯	夫婦だけの世帯	2世代世帯	3世代世帯	その他	無回答
人数	93	197	253	25	15	2
割合 (%)	15.9%	33.7%	43.2%	4.3%	2.6%	0.3%

5. 同居している子ども

問5. 現在同居しているご自分のお子様がいる方に伺います。

お子様は次のどれにあてはまりますか？ 複数のお子様がいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください。(○はいくつでも)

回答者が同居している子どもについては、「子どもとは同居していない」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「社会人、その他」(19.3%)、「小・中学生」(12.3%)と続いている。

性別では大きな差はみられない。

年齢別では、年齢層が上がるにつれて同居する子どもの学年も上がり、40代で子どもと同居している割合が最も高くなっている。

居住歴別ではあまり大きな差はみられないが、Uターン者と移住者で「小・中学生」の割合が高くなっている。

【同居している子ども】

単位(%)		未就学児	小・中学生	高校生、高専生	浪人、大学生、専攻学校生、	社会人、その他	子どもとは同居していない	無回答
	全体(n=585)	7.4	12.3	6.7	1.7	19.3	54.9	7.4
性別	男性(n=246)	9.8	12.2	6.1	1.6	16.3	52.8	9.8
	女性(n=330)	5.8	12.7	7.3	1.8	21.5	56.1	5.5
年齢別	19歳以下(n=16)	-	-	-	-	-	25.0	75.0
	20～29歳(n=43)	16.3	0.0	0.0	4.7	7.0	55.8	18.6
	30～39歳(n=54)	33.3	24.1	5.6	0.0	1.9	40.7	11.1
	40～49歳(n=97)	15.5	50.5	22.7	3.1	11.3	25.8	4.1
	50～59歳(n=86)	2.3	10.5	12.8	3.5	27.9	46.5	5.8
	60～69歳(n=88)	0.0	0.0	1.1	0.0	27.3	67.0	4.5
	70歳以上(n=200)	0.5	0.5	1.0	1.0	24.5	73.5	2.0
居住歴	出身者(n=215)	5.6	7.0	5.6	1.9	23.7	57.7	6.0
	Uターン(n=159)	6.9	15.7	8.8	1.3	18.2	49.7	10.1
	移住者(n=209)	9.6	17.2	7.7	1.9	15.8	56.0	3.3

※「19歳以下」で「高校生、高専生」と回答している等、明らかに自身の子ども以外について回答していると判断できる回答については、無回答として集計を行っている。また、明らかに判断できないものの、自身の子ども以外の同居家族（兄弟、孫等）についての回答が一定数含まれている可能性に留意する必要がある。

問5 同居している子ども

未就学児	小・中学生	高校生、高専生	浪人、大学生、専攻学校生	社会人、その他	子どもとは同居していない	無回答
43	72	39	10	113	321	43
7.4%	12.3%	6.7%	1.7%	19.3%	54.9%	7.4%

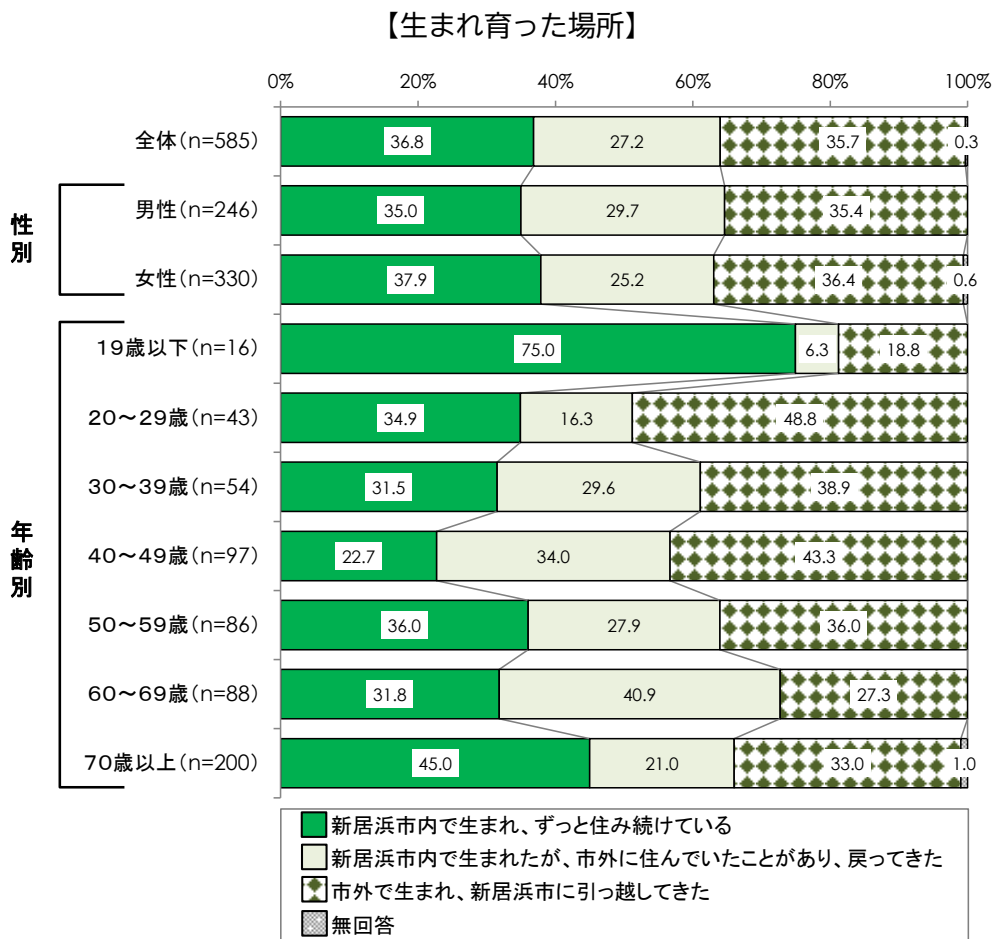
6. 生まれ育った場所

問6. あなたの生まれ育った場所はどちらですか？ 次の中からあてはまるものをお選びください。
(○は1つだけ)

回答者の居住歴は、「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている（出身者）」の割合が36.8%と最も高く、次いで「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた（移住者）」が35.7%、「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた（Uターン者）」が27.2%となっている。

性別では大きな差はみられない。

年齢別で見ると、19歳以下と70代では「出身者」の割合が、20～40代では「移住者」の割合が、60代では「Uターン者」の割合が最も高くなっている。また、50代では「出身者」と「移住者」が同じ割合で最も高くなっている。



問6 生まれ育った場所

ず新 つ居 と浜 住市 み内 続で け生 てま いれ る、	とが新 が、居 あ市 り外 、に 戻住 つん てで まき いた たこ	に市 引外 つで 越生 しま てれ き、 た新 居 浜 市	無 回 答
215	159	209	2
36.8%	27.2%	35.7%	0.3%

Ⅲ 調査結果

1. 新居浜市の評価

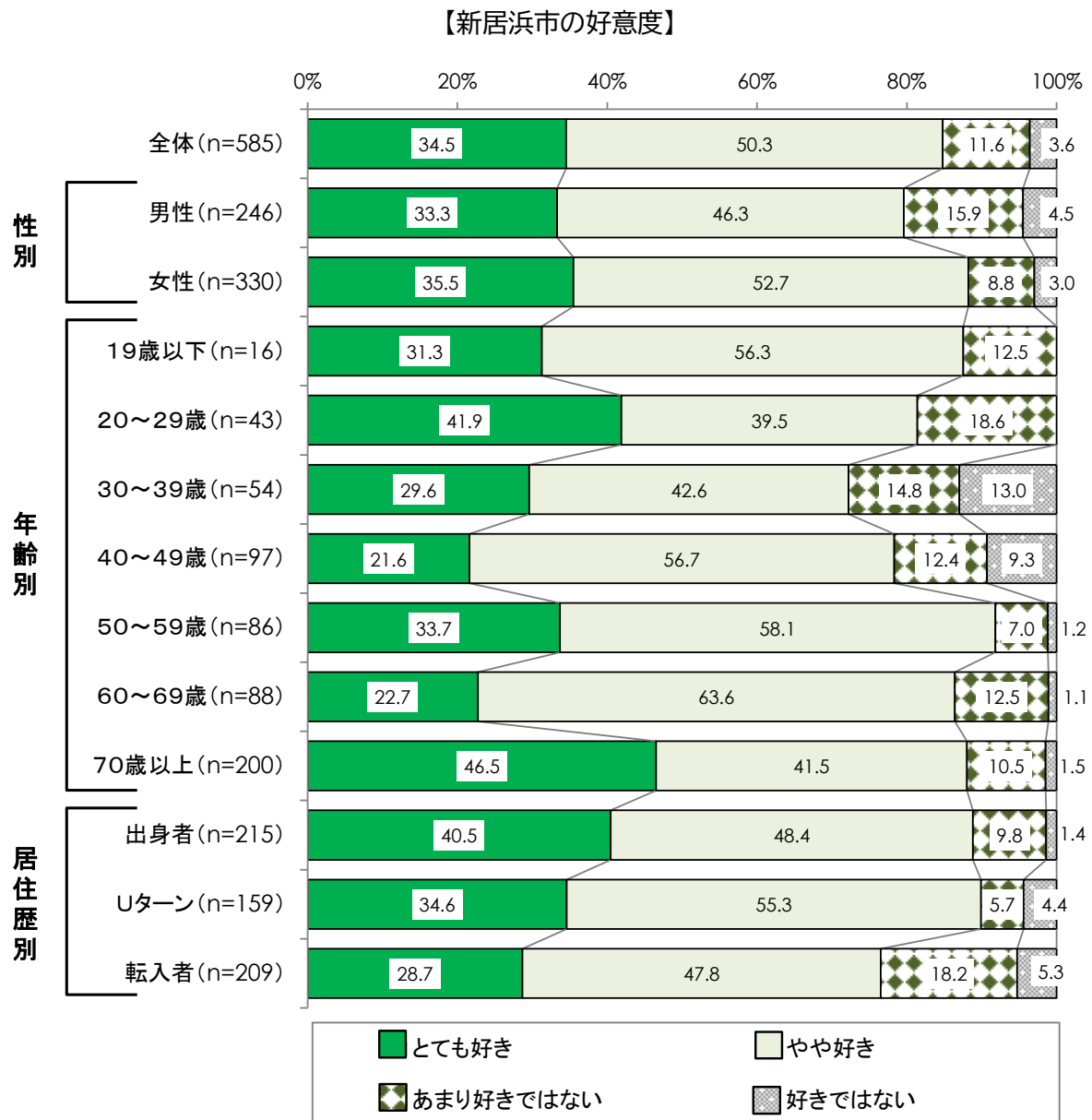
(1) 新居浜市の好意度

問7. あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか？ その程度を0点～10点のうちからお選びください。(数字に○は1つだけ)

新居浜市の好意度は、「とても好き」(34.5%)と「やや好き」(50.3%)を合わせた『好き(合計)』が80%以上を占めている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では、30代と40代で「あまり好きではない」「好きではない」の割合が高くなっている。

居住歴別では、転入者において「あまり好きではない」「好きではない」の割合が高くなっている。



※とても好き…10～8点、やや好き…7～5点、あまり好きではない…4～2点、好きではない…1～0点

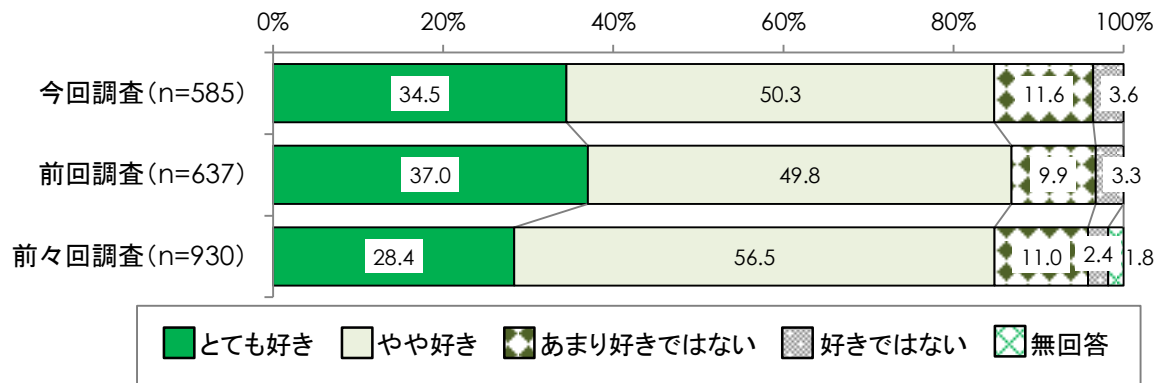
Ⅲ 調査結果

問7 新居浜市の好意度

とても好き	やや好き	あまり好きではない	好きではない
202	294	68	21
34.5%	50.3%	11.6%	3.6%

前回・前々回調査との比較では大きな差はみられない。

【新居浜市の好意度：前回比較】



(2) 新居浜市の住みごち

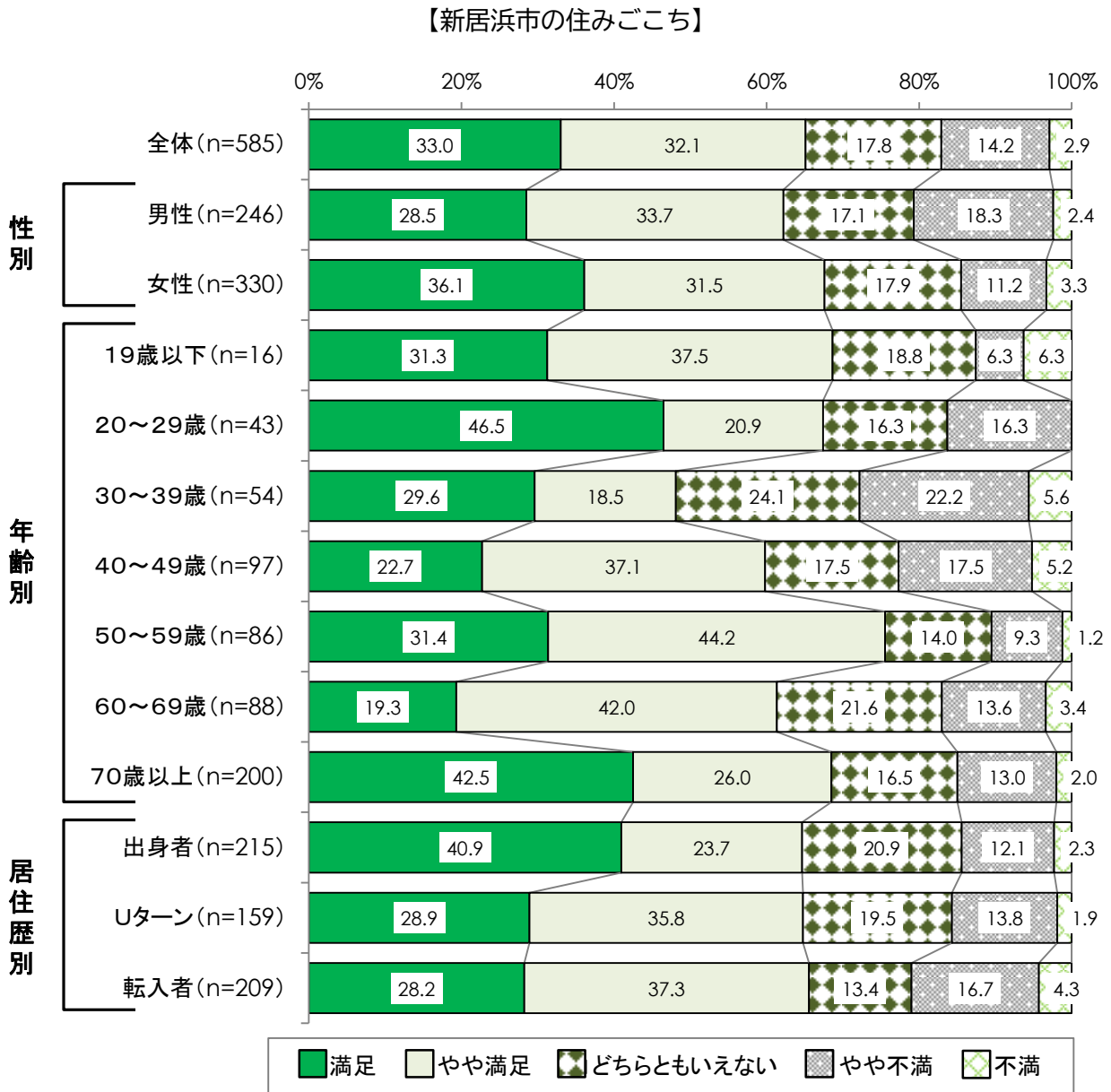
問8. 新居浜市の「住みごち」について、どう思いますか？ その程度を0点～10点のうちからお選びください。(数字に○は1つだけ)

新居浜市の住みごちは、「満足」(33.0%)と「やや満足」(32.1%)を合わせた『満足(合計)』が60%以上を占めている。

性別では、男性に比べて女性の方が「満足」の割合が7.6ポイント高く、反対に男性の方が「やや不満」の割合が7.1ポイント高くなっている。

年齢別では、30代で「やや不満」の割合が22.2%と最も高く、同時に『満足(合計)』の割合が48.1%と最も低く、年齢別で唯一過半数を下回っている。

居住歴別では、『満足(合計)』の割合に大きな差はみられないが、内訳をみると出身者では「満足」の割合が、Uターン者や移住者に比べて10ポイント以上高くなっている。



※満足…10～8点、やや満足…7～6点、どちらともいえない…5点、やや不満…4～2点、不満…1～0点

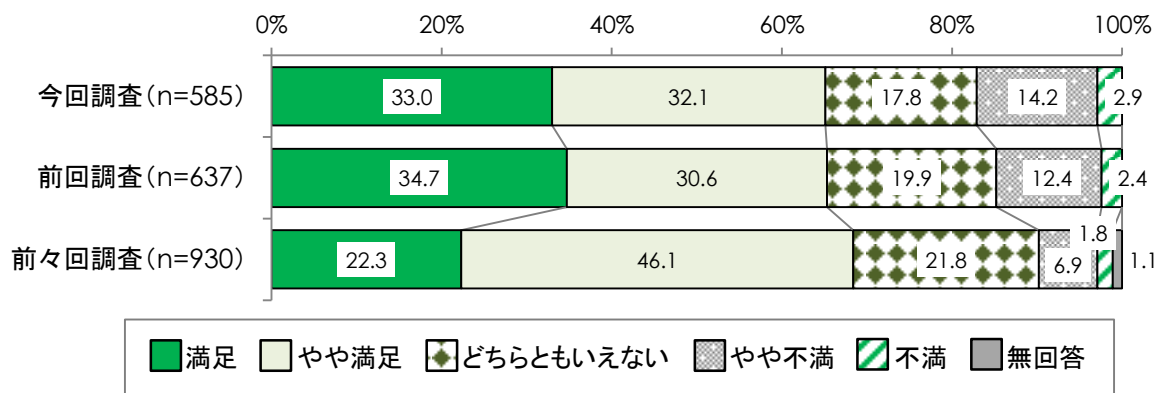
Ⅲ 調査結果

問8 新居浜市の住みごち

満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
193	188	104	83	17
33.0%	32.1%	17.8%	14.2%	2.9%

前々回調査と比較すると「満足」の割合が増加しているものの、「やや不満」の割合も増加している。また、前回調査とは大きな差はみられないものの、「満足」「やや満足」がほぼ同じ割合であるのに対し、「やや不満」がわずかに増加している。

【新居浜市の住みごち：前回比較】



(3) 新居浜市に対する誇り・自慢

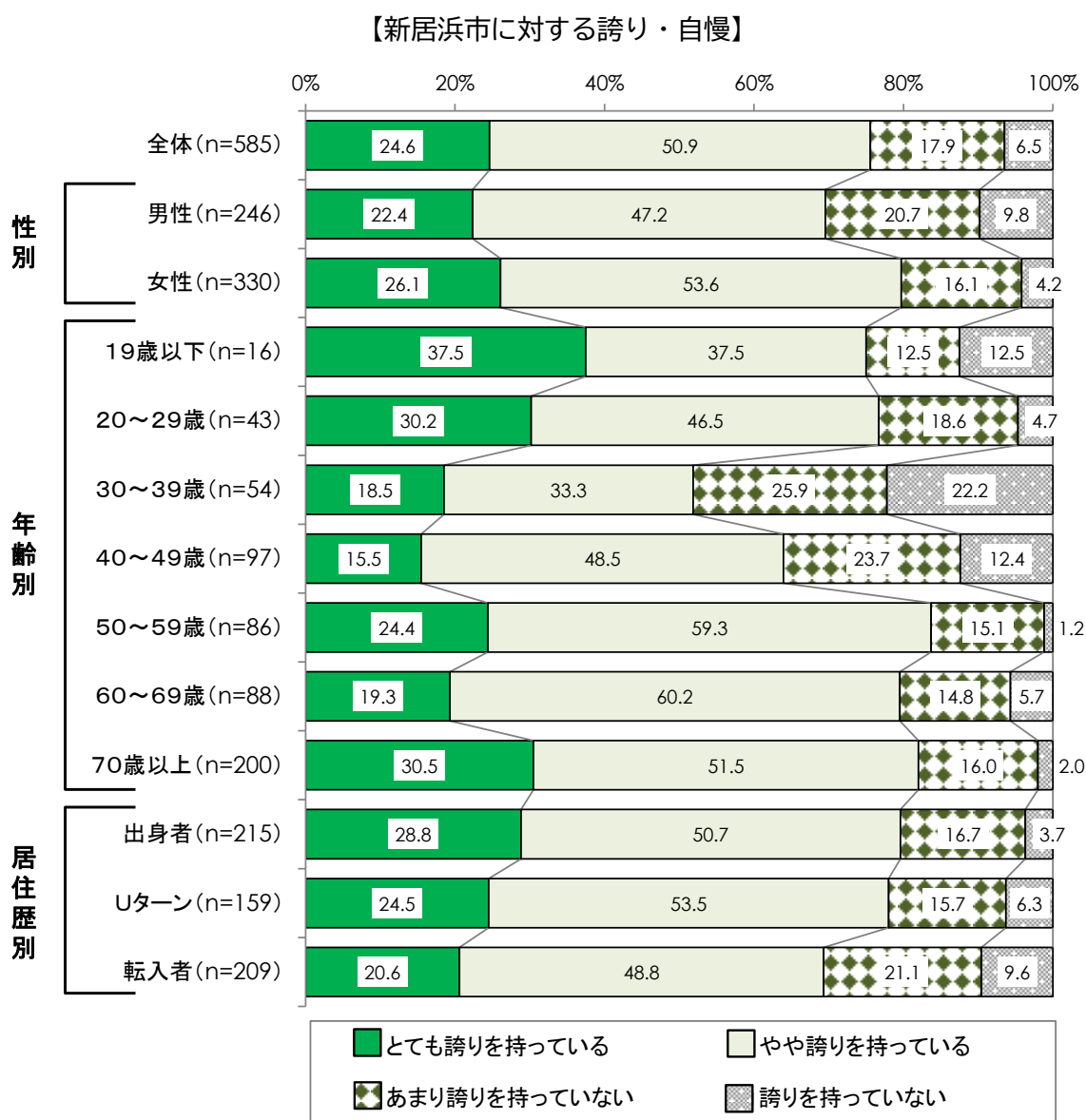
問9. あなたは、新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？ その程度を0点～10点のうちからお選びください。(数字に○は1つだけ)

新居浜市に対する誇り・自慢は、「とても誇りを持っている」(24.6%)と「やや誇りを持っている」(50.9%)を合わせた『誇りを持っている(合計)』が70%以上を占めている。

性別では、男性に比べて女性の方が『誇りを持っている(合計)』の割合が10.1ポイント高くなっている(男性：69.6%、女性：79.7%)。

年齢別では、30代と40代において、「あまり誇りを持っていない」「誇りを持っていない」の割合が高くなっており、特に30代では合計した『誇りを持っていない(合計)』が48.1%と、半数近くを占めている。

居住歴別では、転入者において『誇りを持っていない(合計)』が30%以上を占め、出身者やUターン者に比べて高くなっている。



※とても誇りをもっている…10～8点、やや誇りをもっている…7～5点、
あまり誇りを持っていない…4～2点、誇りを持っていない…1～0点

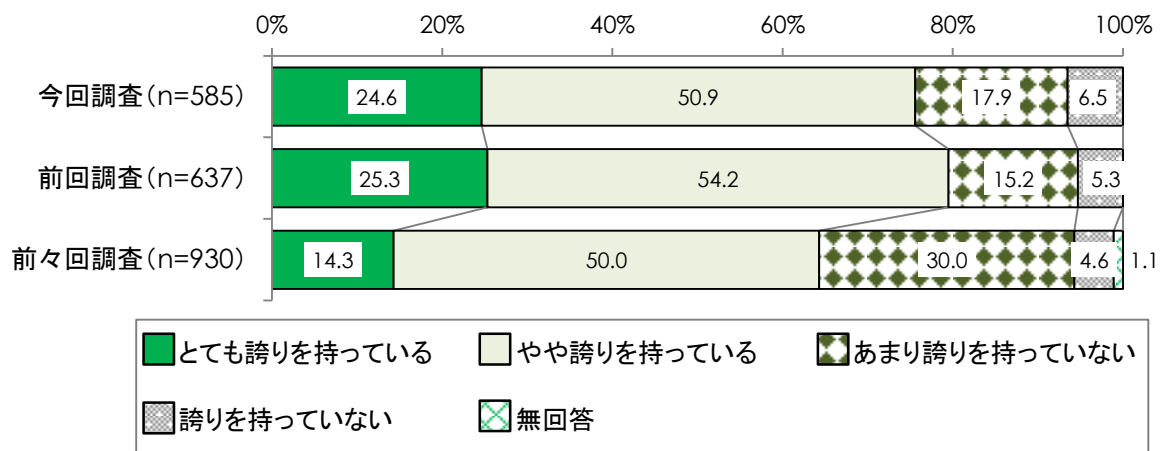
Ⅲ 調査結果

問9 新居浜市に対する誇り・自慢

持 つ て も い 誇 り を	持 っ や っ や て 誇 り を	持 あ ま り て り い 誇 り を	い 誇 り を 持 っ て
144	298	105	38
24.6%	50.9%	17.9%	6.5%

前回調査と比較すると大きな差はみられないが、前々回調査と比較すると、「とても誇りを持っている」の割合が10ポイント以上増加している。

【新居浜市に対する誇り・自慢：前回比較】



(4) 新居浜市の魅力的でない点

問10. あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？(○はいくつでも)

新居浜市の魅力的でない点は、「市内の交通の便が悪い」が52.1%と最も高く、次いで「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」(48.2%)、「若者向けの施設／スポットが少ない」(37.8%)となっている。

性別では特に大きな差はみられないが、「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」「若者向けの施設／スポットが少ない」は男性の方が高くなっている。

年齢別でみると、「市内の交通の便が悪い」は40代以上でいずれも50%以上となっているのに対し、30代以下では40%以下にとどまっている。また、20代以下では「若者向けの施設／スポットが少ない」「若者に人気のあるイベントや祭りが無い」が他の年齢層よりも高くなっている。

居住歴別でみると、「市内の交通の便が悪い」が出身者とUターン者において高い割合となっている。

【新居浜市の魅力的でない点】

単位(%)		市内の交通の便が悪い	家族で楽しめる施設／スポットが少ない	若者向けの施設／スポットが少ない	インパクトに欠ける	新しいもの／流行のものがない	これといった名物料理がない	保守的な風土である	若者や人気のあるイベントがない	あてはまるものはない
全体(n=585)		52.1	48.2	37.8	29.9	28.0	26.0	26.0	17.6	9.1
性別	男性(n=246)	52.8	52.4	41.1	30.5	28.0	25.6	26.8	19.1	7.3
	女性(n=330)	52.7	45.8	35.8	28.5	28.8	25.8	25.8	16.7	10.0
年齢別	19歳以下(n=16)	18.8	31.3	68.8	12.5	31.3	0.0	12.5	37.5	6.3
	20～29歳(n=43)	39.5	44.2	81.4	27.9	37.2	20.9	11.6	34.9	2.3
	30～39歳(n=54)	37.0	53.7	55.6	18.5	31.5	24.1	27.8	22.2	7.4
	40～49歳(n=97)	50.5	59.8	43.3	26.8	28.9	30.9	36.1	21.6	10.3
	50～59歳(n=86)	53.5	46.5	41.9	36.0	38.4	25.6	23.3	15.1	7.0
	60～69歳(n=88)	58.0	56.8	30.7	29.5	33.0	23.9	38.6	13.6	5.7
	70歳以上(n=200)	59.0	40.5	20.0	34.0	18.0	28.5	20.5	12.0	13.0
居住歴	出身者(n=215)	54.0	52.1	40.0	31.6	29.3	23.3	20.5	16.7	9.3
	Uターン(n=159)	58.5	47.8	36.5	34.0	23.9	28.9	32.7	15.7	5.7
	移住者(n=209)	45.9	45.0	36.8	25.4	30.1	26.8	26.8	20.1	10.5

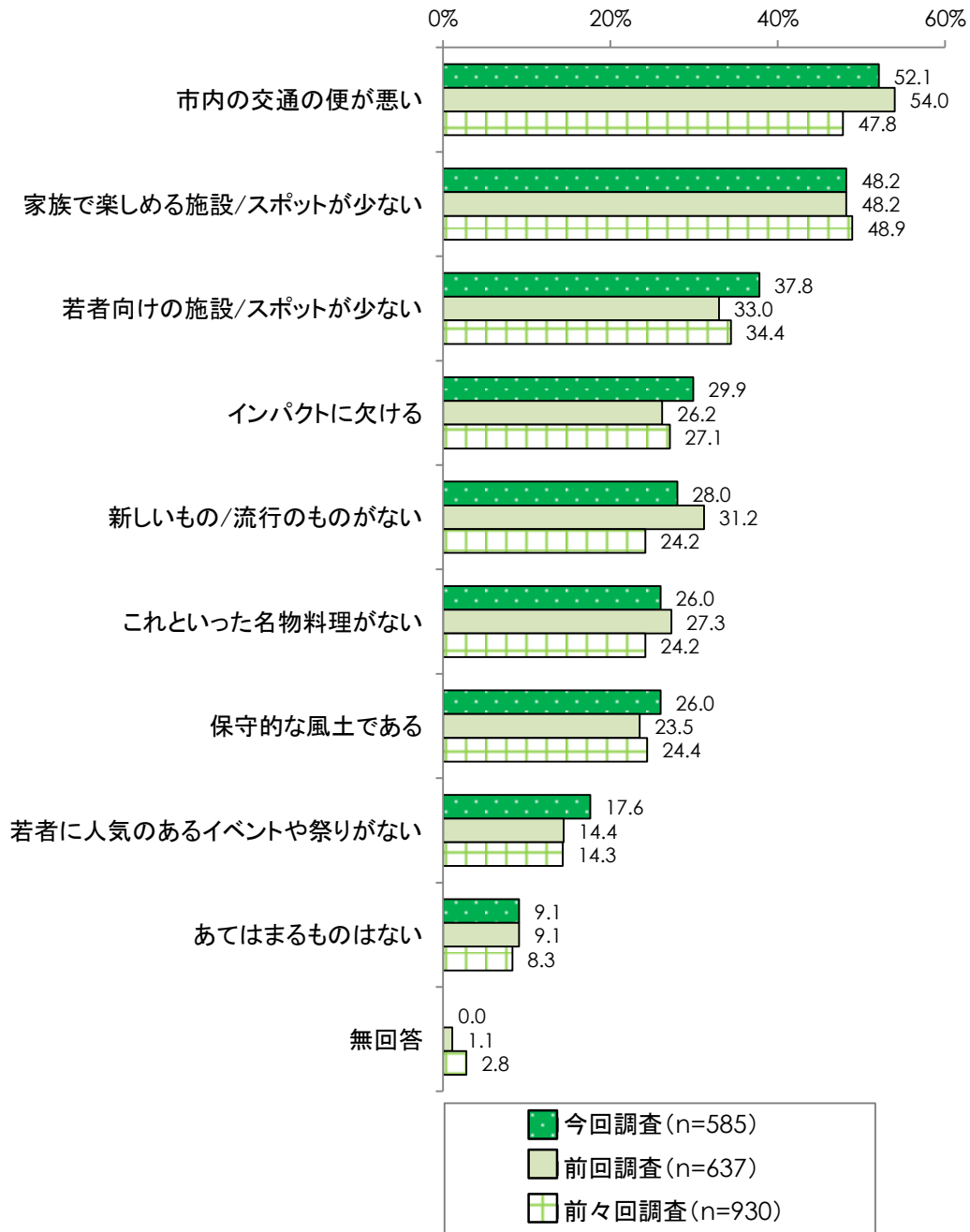
問10 新居浜市の魅力的でない点

が施設少な／いスポーツめる	な／若いスポーツの施設	りる者がいない	行新のしもの／い流	物これとがなつた名	が市内の交通の便	あ保守的な風土で	けるインパクトに欠	はあてはまるもの
282	221	103	164	152	305	152	175	53
48.2%	37.8%	17.6%	28.0%	26.0%	52.1%	26.0%	29.9%	9.1%

Ⅲ 調査結果

前回調査・前々回調査との比較では、いずれの項目についても大きな変化はみられない。

【新居浜市の魅力的でない点：前回比較】



(5) 新居浜市の印象

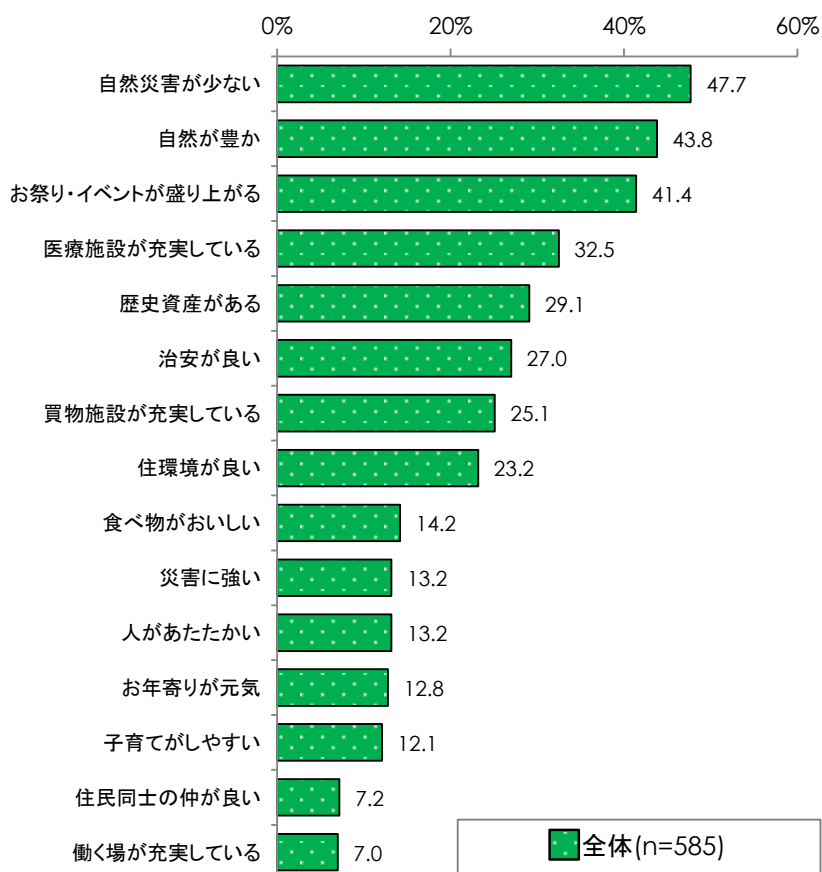
問 11. あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか？ あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

新居浜市の印象は、「自然災害が少ない」が 47.7%と最も高く、次いで「自然が豊か」(43.8%)、「お祭り・イベントが盛り上がる」(41.4%)と続いている。

性別では特に大きな差はみられないが、「お祭り・イベントが盛り上がる」「働く場が充実している」は男性の方が、「自然が豊か」「買物施設が充実している」は女性の方が高くなっている。

年齢別では、「自然災害が少ない」は 50 代以上でいずれも 50%以上となっているのに対し、40 代以下ではいずれも 40%以下にとどまっている。また、「治安が良い」の割合は 40 代以下で低くなっており、特に 30 代以下は 10%以下にとどまっている。

【新居浜市の印象（上位 15 項目）】



問11 新居浜市の印象

自然が豊か	治安が良い	住環境が良い	活気がある	買物施設が充実	娯楽施設が充実	医療施設が充実	教育機関が充実	働く場が充実	お祭り・イベントが盛り上がる	市内の良い交通の便が良い	他の都市との良い交通	災害に強い	市民活動が盛	センスが良い
256	158	136	13	147	4	190	26	41	242	24	10	77	16	0
43.8%	27.0%	23.2%	2.2%	25.1%	0.7%	32.5%	4.4%	7.0%	41.4%	4.1%	1.7%	13.2%	2.7%	0.0%

生活費が安い	住民同士の仲が良い	今後発展する	子育てがしやすい	食べ物がおいしい	人があたたかい	独特の食文化がある	少ない自然災害	歴史資産がある	男性が元気	女性が元気	若者が元気	お年寄りが元気	子どもが元気	あてはまらない	無回答
28	42	16	71	83	77	10	279	170	18	15	13	75	34	49	3
4.8%	7.2%	2.7%	12.1%	14.2%	13.2%	1.7%	47.7%	29.1%	3.1%	2.6%	2.2%	12.8%	5.8%	8.4%	0.5%

Ⅲ 調査結果

【新居浜市の印象：性別・年齢別】

単位(%)		自然災害が少ない	自然が豊か	お祭り・イベントが盛り上がる	医療施設が充実している	歴史資産がある	治安が良い	買物施設が充実している	住環境が良い	食べ物がおいしい	災害に強い
	全体(n=585)	47.7	43.8	41.4	32.5	29.1	27.0	25.1	23.2	14.2	13.2
性別	男性(n=246)	48.8	39.8	45.5	35.0	31.3	24.0	22.4	25.6	14.6	15.9
	女性(n=330)	47.9	47.0	39.1	31.2	27.3	29.7	27.6	21.8	14.2	11.5
年齢別	19歳以下(n=16)	31.3	50.0	75.0	37.5	50.0	6.3	31.3	25.0	25.0	18.8
	20～29歳(n=43)	18.6	44.2	55.8	16.3	20.9	9.3	25.6	25.6	16.3	9.3
	30～39歳(n=54)	29.6	35.2	33.3	37.0	13.0	9.3	24.1	24.1	14.8	5.6
	40～49歳(n=97)	35.1	41.2	40.2	36.1	20.6	15.5	24.7	21.6	14.4	6.2
	50～59歳(n=86)	52.3	53.5	38.4	27.9	32.6	39.5	27.9	29.1	12.8	15.1
	60～69歳(n=88)	56.8	40.9	43.2	31.8	36.4	28.4	22.7	22.7	9.1	10.2
	70歳以上(n=200)	60.5	44.0	39.0	35.0	33.0	37.0	25.0	21.0	15.5	19.5

単位(%)		人があたたかい	お年寄りが元気	子育てがしやすい	住民同士の仲が良い	働く場が充実している	子どもが元気	生活費が安い	教育機関が充実している	市内の交通の便が良い	男性が元気
	全体(n=585)	13.2	12.8	12.1	7.2	7.0	5.8	4.8	4.4	4.1	3.1
性別	男性(n=246)	11.8	11.0	10.2	6.5	11.4	6.1	6.1	3.3	2.4	3.3
	女性(n=330)	13.6	14.2	13.3	7.6	3.9	5.8	3.9	5.5	5.5	3.0
年齢別	19歳以下(n=16)	18.8	12.5	12.5	12.5	6.3	37.5	18.8	18.8	6.3	25.0
	20～29歳(n=43)	9.3	2.3	11.6	4.7	4.7	9.3	11.6	2.3	7.0	4.7
	30～39歳(n=54)	13.0	9.3	14.8	1.9	13.0	7.4	5.6	5.6	3.7	3.7
	40～49歳(n=97)	7.2	14.4	20.6	4.1	12.4	7.2	4.1	6.2	5.2	3.1
	50～59歳(n=86)	10.5	12.8	17.4	3.5	9.3	2.3	4.7	0.0	2.3	1.2
	60～69歳(n=88)	12.5	11.4	11.4	3.4	4.5	3.4	3.4	6.8	0.0	1.1
	70歳以上(n=200)	18.0	16.0	5.5	13.5	3.5	4.0	3.0	3.5	5.0	2.5

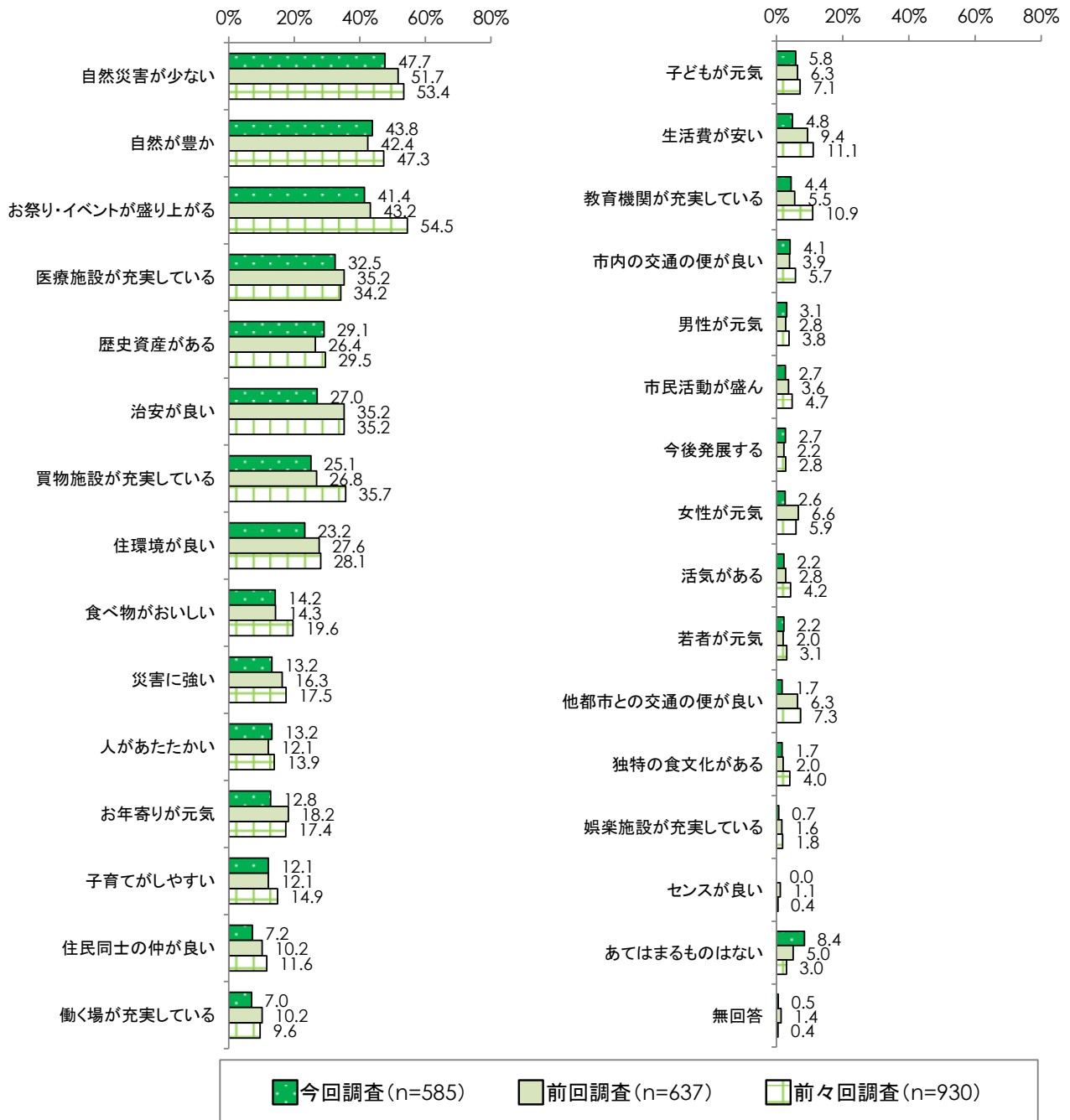
単位(%)		市民活動が盛ん	今後発展する	女性が元気	活気がある	若者が元気	他都市との交通の便が良い	独特の食文化がある	娯楽施設が充実している	センスが良い	あてはまるものはない	無回答
	全体(n=585)	2.7	2.7	2.6	2.2	2.2	1.7	1.7	0.7	0.0	8.4	0.5
性別	男性(n=246)	3.7	2.0	1.2	2.8	2.4	1.6	2.4	0.4	0.0	8.5	0.0
	女性(n=330)	2.1	3.3	3.6	1.8	2.1	1.8	1.2	0.9	0.0	8.2	0.0
年齢別	19歳以下(n=16)	6.3	6.3	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
	20～29歳(n=43)	7.0	2.3	4.7	9.3	7.0	2.3	0.0	2.3	0.0	4.7	0.0
	30～39歳(n=54)	1.9	1.9	0.0	1.9	3.7	0.0	1.9	0.0	0.0	11.1	0.0
	40～49歳(n=97)	3.1	3.1	2.1	1.0	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	10.3	0.0
	50～59歳(n=86)	2.3	1.2	1.2	0.0	0.0	2.3	3.5	1.2	0.0	9.3	1.2
	60～69歳(n=88)	1.1	0.0	4.5	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	6.8	2.3
	70歳以上(n=200)	2.5	4.5	2.0	1.5	1.0	1.5	1.0	0.5	0.0	8.5	0.0

Ⅲ 調査結果

前回調査・前々回調査と比較すると、「治安が良い」の割合が8.2ポイント減少している。

また、前回調査との差はみられなかったものの、前々回調査と比較すると、「お祭り・イベントが盛り上がる」（13.1ポイント減）や「買物施設が充実している」（10.6ポイント減）の割合が減少している。

【新居浜市の印象：前回比較】



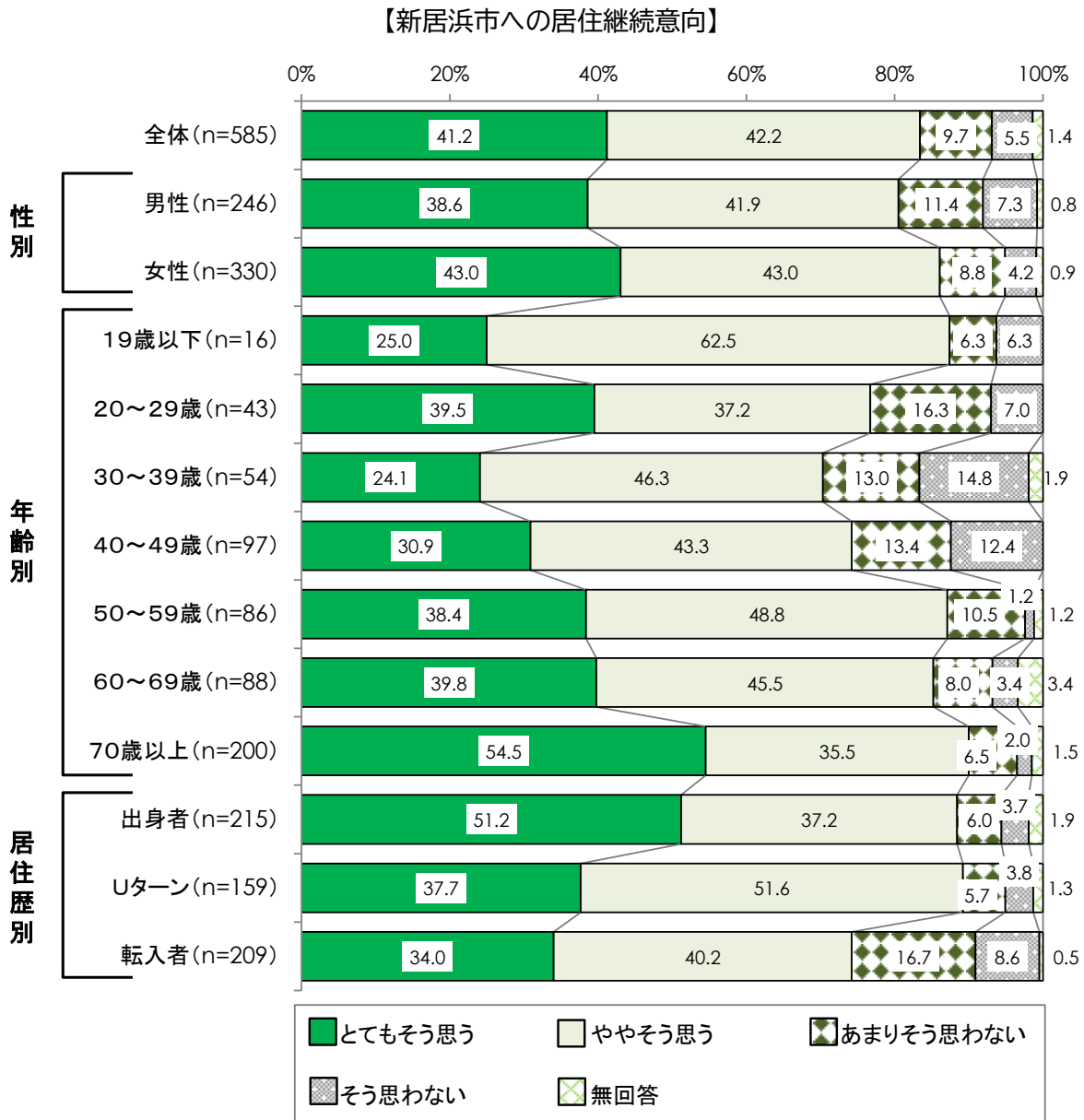
(6) 新居浜市への居住継続意向

問 12. あなたは、今後新居浜市に住み続けたいとどのくらい思いますか？ その程度を0点～10点のうちからお選びください。(数字に○は1つだけ)

新居浜市への居住継続意向は、「とてもそう思う」(41.2%)と「ややそう思う」(42.2%)を合わせた『そう思う(合計)』の割合が80%以上を占めている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では20代～40代において「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっている。

居住歴別では、出身者で「とてもそう思う」の割合が51.2%と半数以上を占めている。Uターン者においては「ややそう思う」が51.6%と半数以上を占め、『そう思う(合計)』は出身者とほぼ同じ割合となっている。一方で、転入者は出身者やUターン者に比べて「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっている。



※とてもそう思う…10～8点、ややそう思う…7～5点、
あまりそう思わない…4～2点、そう思わない…1～0点

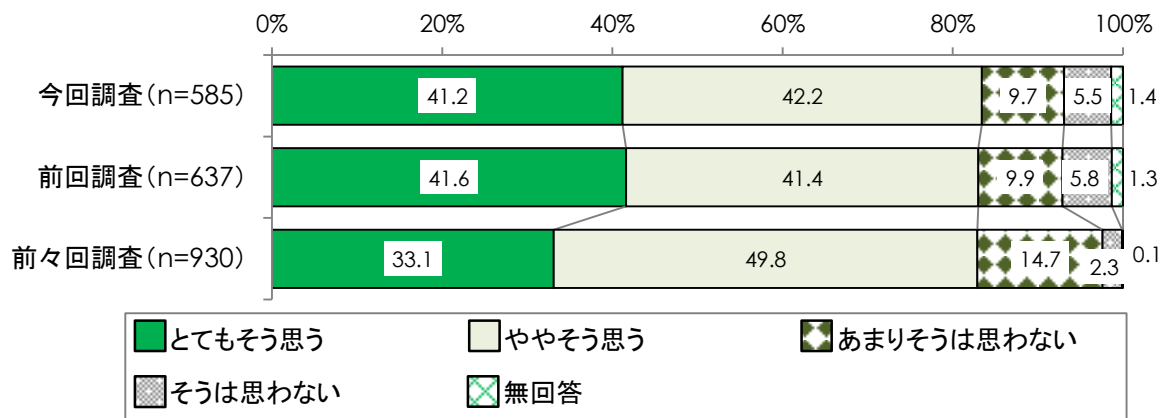
Ⅲ 調査結果

問12 新居浜市への居住継続意向

とても そう 思う	やや そう 思う	な あ い ま り そ う 思 わ	そ う 思 わ な い	無 回 答
241	247	57	32	8
41.2%	42.2%	9.7%	5.5%	1.4%

前回調査と比較すると大きな差はみられないが、前々回調査と比較すると「とてもそう思う」の割合が増加している。

【新居浜市への居住継続意向：前回比較】



(7) 新居浜市に求める理想像

問 13. これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？ あなたが共感できるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

新居浜市に求める理想像は、「物価が安く暮らしやすい街」が 60.9%と最も高く、次いで「お年寄りが暮らしやすい街」(42.4%)、「子育てのしやすい街」(41.5%)と続いている。

性別でみると、女性は男性に比べて「物価が安く暮らしやすい街」や「お年寄りが暮らしやすい街」の割合が高くなっている。

年齢別でみると、「物価が安く暮らしやすい街」は概ね年齢が高くなるにつれて割合が高くなっている。また、「お年寄りが暮らしやすい街」の割合は50代以上が高く、「子育てのしやすい街」は20～40代が高い等、自身が当事者となる項目の割合が高くなっている。

居住歴別でみると、大きな差はみられない。

市の好意度別にみると、あまり好きではない・好きではない層は「どれもあてはまらない」の割合が高く、多くの項目でとても好き・やや好き層よりも割合が低くなっているが、「子育てのしやすい街」や「就職先に困らない街」の回答はあまり好きではない・好きではない層においても割合が高くなっている。

【新居浜市に求める理想像】

		い物 街価 が安 く暮 らし やす い	いお 街年 寄寄 りが 暮ら しやす い	子育 ての しやす い街	就 職先 に困 らない 街	新し いビ ジネ スが 生ま れる	再 生可 能エ ネル ギー 等	街観 光客 がた くさ ん来 る	す女 性が いき いき と暮 らす	戻祭 りに 出る 身者 がみ んな	ど れも あて はま らな い	無 回 答
単位(%)												
	全体(n=585)	60.9	42.4	41.5	34.5	23.1	14.7	13.5	12.0	10.6	4.3	0.7
性 別	男性(n=246)	56.1	33.7	41.5	40.2	27.2	13.0	16.7	5.7	14.2	4.9	0.0
	女性(n=330)	65.2	49.1	42.1	30.6	20.3	15.8	11.2	16.4	8.2	3.9	0.3
年 齢 別	19歳以下(n=16)	43.8	12.5	31.3	31.3	25.0	31.3	25.0	6.3	25.0	0.0	0.0
	20～29歳(n=43)	51.2	14.0	55.8	34.9	14.0	7.0	23.3	14.0	23.3	7.0	0.0
	30～39歳(n=54)	57.4	11.1	55.6	40.7	24.1	11.1	9.3	22.2	3.7	9.3	0.0
	40～49歳(n=97)	56.7	27.8	52.6	30.9	28.9	16.5	14.4	14.4	7.2	5.2	0.0
	50～59歳(n=86)	61.6	44.2	45.3	36.0	30.2	11.6	16.3	11.6	5.8	1.2	1.2
	60～69歳(n=88)	67.0	51.1	36.4	37.5	23.9	13.6	13.6	5.7	8.0	1.1	2.3
	70歳以上(n=200)	64.5	62.0	31.0	33.0	18.5	17.0	10.0	11.0	13.0	5.0	0.5
居 住 歴	出身者(n=215)	64.7	45.6	42.8	34.4	24.7	14.0	15.3	9.8	14.4	3.3	0.5
	Uターン(n=159)	54.1	39.0	43.4	40.3	25.2	17.0	11.3	11.3	10.1	3.1	1.3
	移住者(n=209)	62.7	42.1	39.2	30.6	20.1	13.9	13.4	14.8	7.2	5.7	0.0
好 意 度	とても好き(n=202)	58.4	42.1	43.1	38.6	24.8	14.9	14.4	14.9	15.8	1.5	0.5
	やや好き(n=294)	66.7	47.3	41.5	30.3	22.1	15.6	14.3	8.5	7.8	2.7	1.0
	あまり好きではない(n=68)	50.0	29.4	36.8	42.6	25.0	14.7	11.8	16.2	10.3	11.8	0.0
	好きではない(n=21)	38.1	19.0	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	19.0	0.0	28.6	0.0

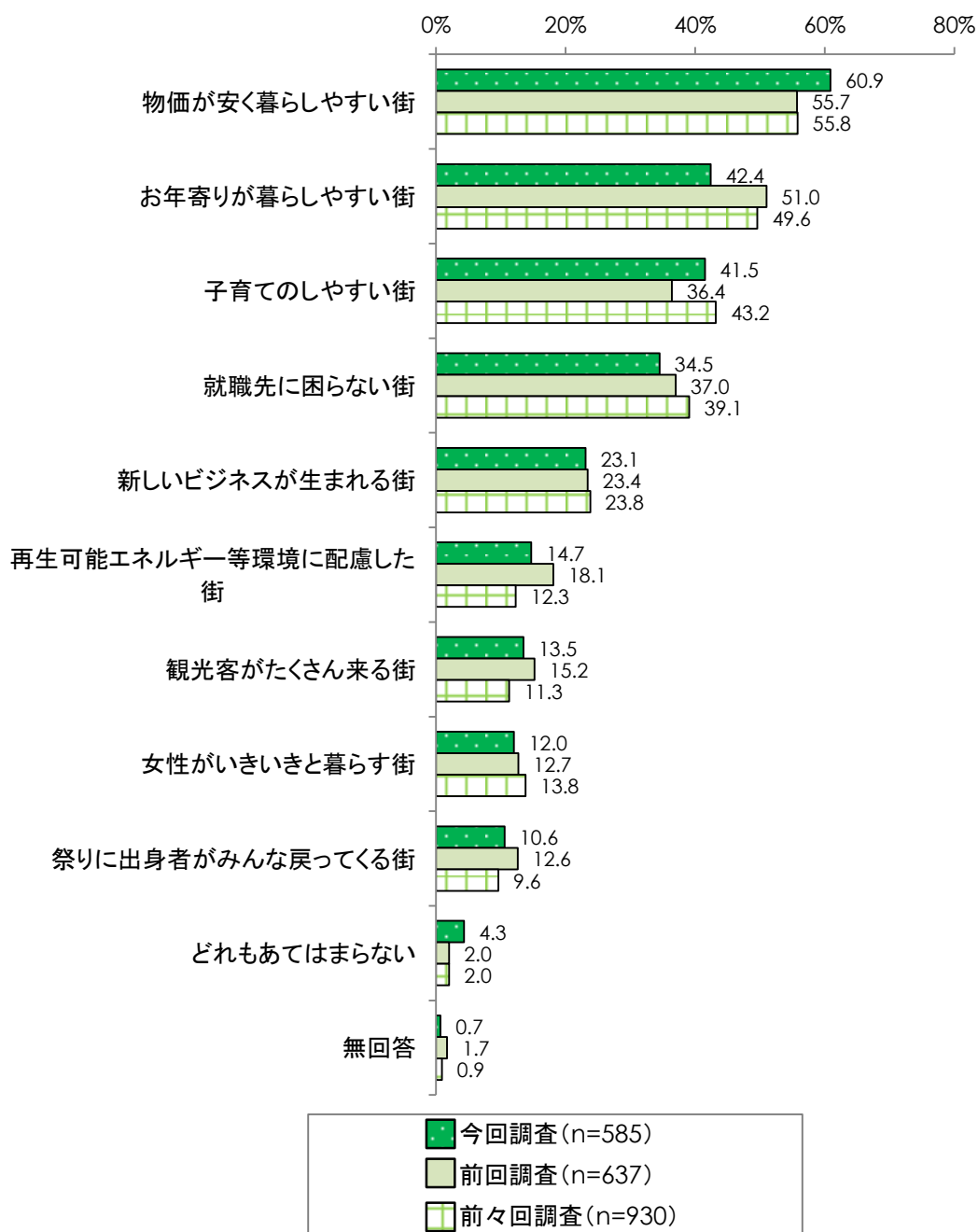
問13 新居浜市に求める理想像

き女 と性 暮が い す き 街	す子 い育 街て の し や	ら物 し価 やが す安 いく 街暮	な就 い職 街先 に困 ら	にル 配ギ 慮ー た環 街境 ネ	街ス がし 生い まビ れジ るネ	さ観 ん光 客 が 街 た く	てが くみ るに 街な 戻身 つ者	らお し年 や寄 す い が 街暮	まど れも ない あ て は	無 回 答
70	243	356	202	86	135	79	62	248	25	4
12.0%	41.5%	60.9%	34.5%	14.7%	23.1%	13.5%	10.6%	42.4%	4.3%	0.7%

Ⅲ 調査結果

前回調査と比較すると、大きな差はみられないが、「物価が安く暮らしやすい街」(5.2ポイント増)が増加し、「お年寄りが暮らしやすい街」(8.6ポイント減)が減少している。

【新居浜市に求める理想像：前回比較】



2. シティブランディング事業に関して

(1) シンボルマークの認知状況

問 14. あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？（○は1つだけ）

シンボルマークの認知状況は、「見たことがある」が 62.4%と最も高く、「見たような気がする」(13.7%)、「見たことがない」(21.9%) を大きく上回っている。

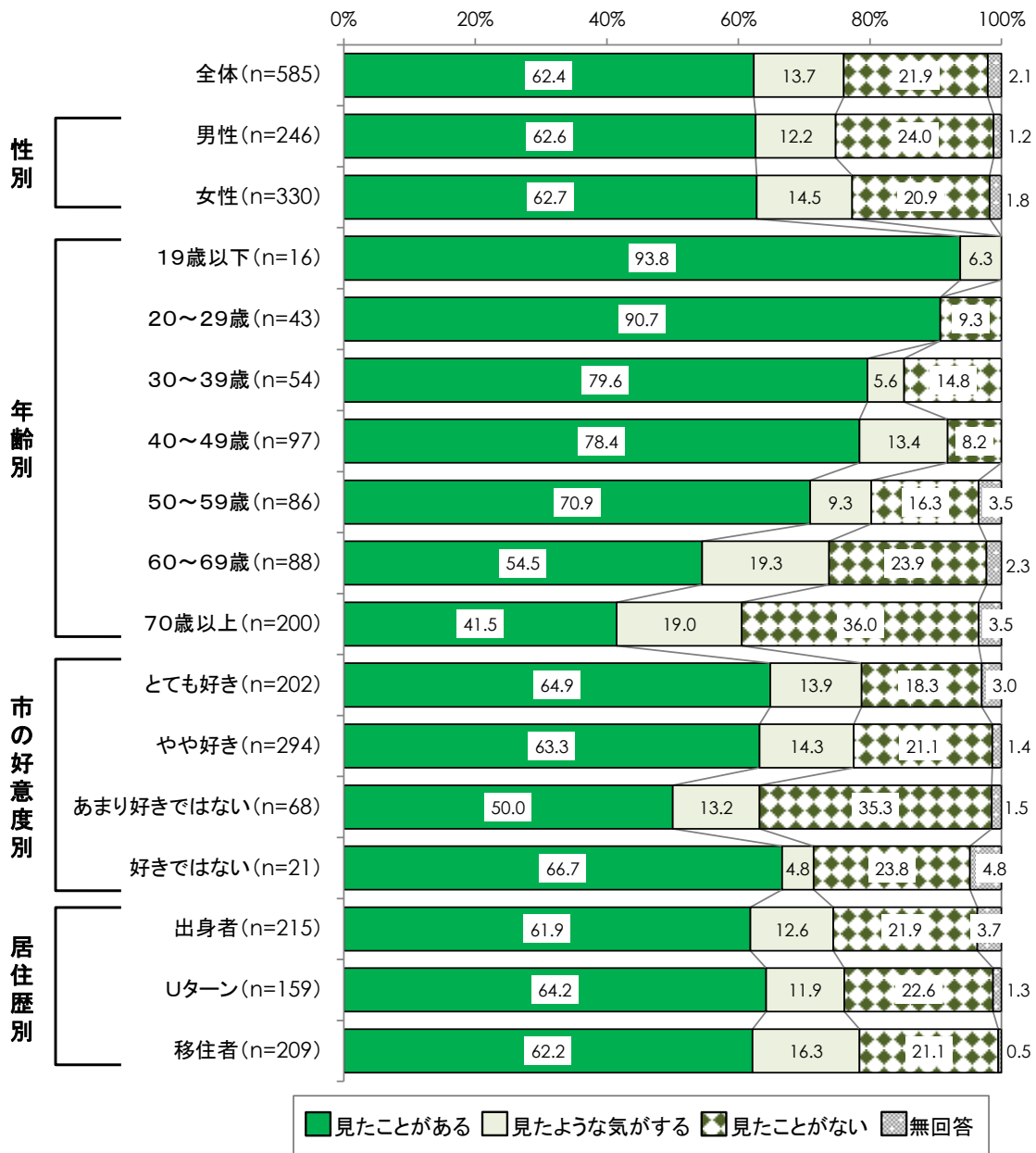
性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、年齢層が低くなるにつれ、「見たことがある」の割合が高くなっており、特に 20代以下ではいずれも 90%以上となっている。

市の好意度別にみると、あまり好きではない層では認知度が低くなっているものの、好きではない層で「見たことがある」が 66.7%となっており、市の好意度による大きな差はみられない。

居住歴別でみると、大きな差はみられない。

【シンボルマークの認知状況】



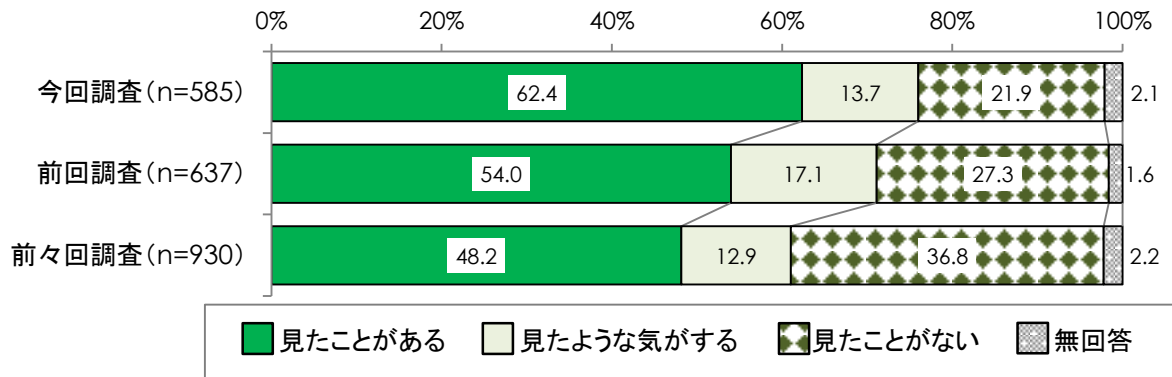
Ⅲ 調査結果

問14 シンボルマークの認知状況

見たことがある	見たような気がする	見たことがない	無回答
365	80	128	12
62.4%	13.7%	21.9%	2.1%

「見たことがある」の割合は、前回調査から 8.4 ポイント、前々回調査から 14.2 ポイント、それぞれ増加している。また、「見たことがない」の割合は、前回調査から 5.4 ポイント、前々回調査から 14.9 ポイント、それぞれ減少しており、シンボルマークの認知度は高まっている。

【シンボルマークの認知状況：前回比較】



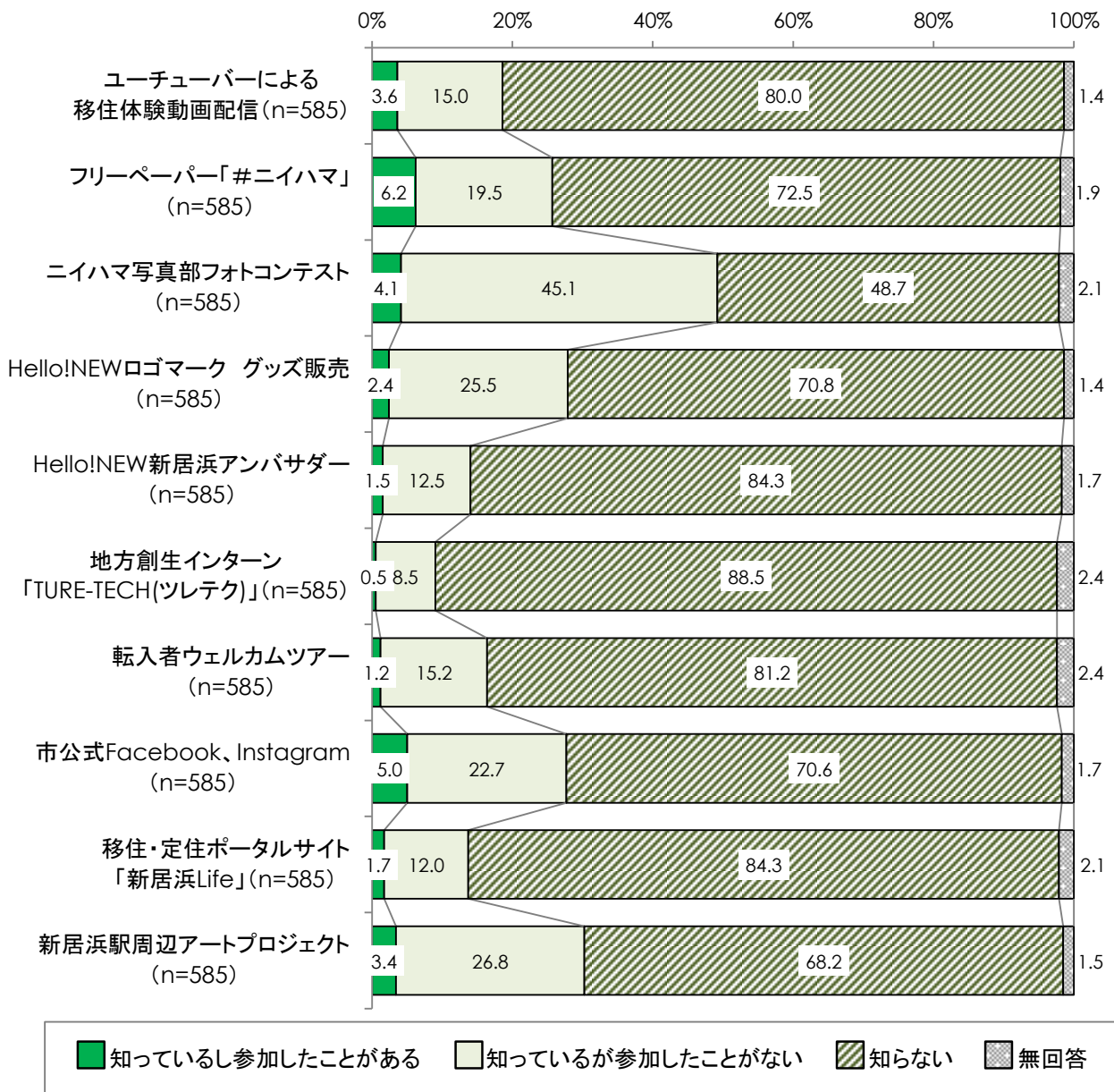
(2) シティブランド活動への認知・参加状況

問 15. 別紙のシティブランド活動についてお伺いします。あてはまるものを一つお選びください。
(○は1つだけ)

シティブランド活動への参加状況は、いずれの項目も参加までしているという回答は10%未満であり、最も高い「フリーペーパー『#ニイハマ』」が6.2%であった。

また、知っているが参加したことがない項目については、「ニイハマ写真部フォトコンテスト」が45.1%と最も高く、次いで「新居浜駅周辺アートプロジェクト」(26.8%)、「Hello!NEW ロゴマーク グッズ販売」(25.5%)、「市公式 Facebook、Instagram」(22.7%)と続いている。

【シティブランド活動への認知・参加状況】



Ⅲ 調査結果

問15 シティブランド活動への認知・参加状況

	こし知 と参っ が加て あし いる たる	こが知 と参っ が加て ない たる	知 ら な い	無 回 答
問15-1ユーチューバーによる移住体験動画配信	21 3.6%	88 15.0%	468 80.0%	8 1.4%
問15-2フリーペーパー「#ニイハマ」	36 6.2%	114 19.5%	424 72.5%	11 1.9%
問15-3ニイハマ写真部フォトコンテスト	24 4.1%	264 45.1%	285 48.7%	12 2.1%
問15-4Hello!NEWロゴマークグッズ販売	14 2.4%	149 25.5%	414 70.8%	8 1.4%
問15-5Hello!NEW新居浜アンバサダー	9 1.5%	73 12.5%	493 84.3%	10 1.7%
問15-6地方創生インターン「TURE-TECH(ツレテク)」	3 0.5%	50 8.5%	518 88.5%	14 2.4%
問15-7転入者ウェルカムツアー	7 1.2%	89 15.2%	475 81.2%	14 2.4%
問15-8市公式Facebook、Instagram	29 5%	133 22.7%	413 70.6%	10 1.7%
問15-9移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	10 1.7%	70 12.0%	493 84.3%	12 2.1%
問15-10新居浜駅周辺アートプロジェクト	20 3.4%	157 26.8%	399 68.2%	9 1.5%

シティブランド活動 10 項目について、「知っているし参加したことがある」「知っているが参加したことがない」の2項目を合計した割合を各項目の認知度として集計を行った。

その結果、認知度は「ニイハマ写真部フォトコンテスト」が49.2%と最も高く、次いで「新居浜駅周辺アートプロジェクト」(30.3%)、「Hello!NEW ロゴマーク グッズ販売」(27.9%)となっている。

一方で、すべての項目が「知らない」または無回答だった割合を「いずれも知らない」として集計した結果、35.7%となっている。

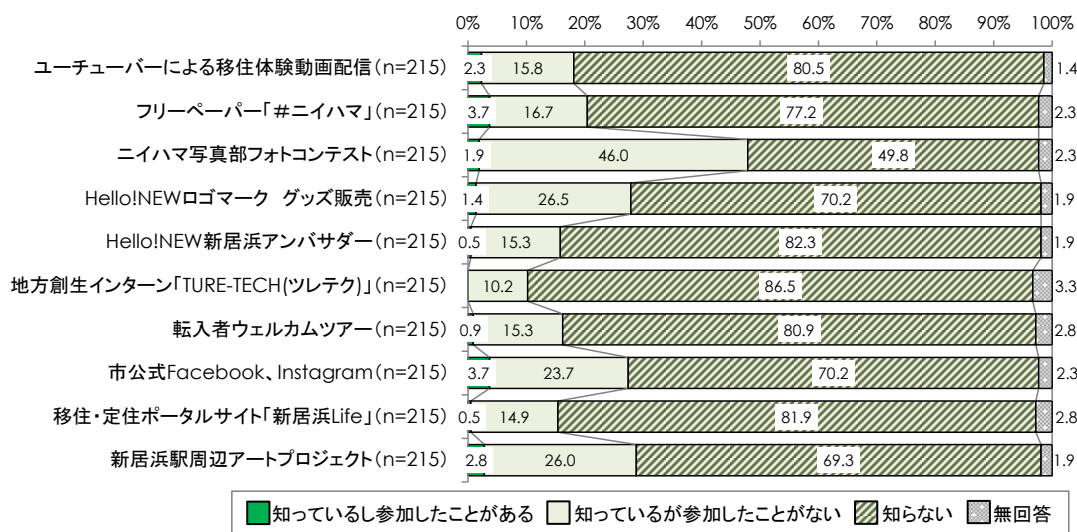
【シティブランド活動への認知状況（「知っている」の2項目のみ抜粋）】

	動 画 配 信	ユ ー チ ュ ー バ ー に よ る 移 住 体 験	フ リ ー ペ ー パ ー 「 # ニ イ ハ マ 」	ニ イ ハ マ 写 真 部 フ ォ ト コ ン テ ス ト	グ ズ 販 売 ！ N E W ロ ゴ マ ー ク	H e l l o ! N E W 新 居 浜	A n b a s a d a r ! N E W 新 居 浜	T E C H 創 生 イ ン タ ー ン 「 ツ レ テ ク 」	地 方 創 生 イ ン タ ー ン 「 ツ レ テ ク 」	転 入 者 ウ ェ ル カ ム ツ ア ー	I n s t a c r a b o o k 、	市 公 式 F a c e b o o k 、	「 新 居 浜 L i f e 」 ポ ー タ ル サ イ ト	新 居 浜 駅 周 辺 ア ー ト プ ロ ジ ェ ク ト	い ず れ も 知 ら な い	
単位(%)																
	全体(n=585)	18.6	25.6	49.2	27.9	14.0	9.1	16.4	27.7	13.7	30.3	35.7				
性別	男性(n=246)	15.9	22.4	42.7	24.0	12.6	8.5	11.0	26.0	12.2	27.2	38.6				
	女性(n=330)	20.3	27.9	54.8	30.9	14.8	9.4	20.6	29.1	14.5	32.4	32.7				
年齢別	19歳以下(n=16)	25.0	6.3	43.8	56.3	18.8	6.3	12.5	50.0	18.8	37.5	31.3				
	20～29歳(n=43)	18.6	32.6	51.2	39.5	14.0	14.0	16.3	30.2	23.3	34.9	25.6				
	30～39歳(n=54)	13.0	27.8	44.4	22.2	11.1	5.6	9.3	24.1	9.3	27.8	42.6				
	40～49歳(n=97)	24.7	40.2	55.7	35.1	16.5	5.2	10.3	29.9	9.3	26.8	25.8				
	50～59歳(n=86)	19.8	27.9	53.5	37.2	11.6	10.5	17.4	43.0	15.1	32.6	26.7				
	60～69歳(n=88)	15.9	18.2	50.0	19.3	11.4	5.7	19.3	25.0	11.4	22.7	34.1				
	70歳以上(n=200)	17.5	20.5	45.5	21.0	15.5	12.0	20.0	20.0	15.0	33.5	45.5				
居住歴	出身者(n=215)	18.1	20.5	47.9	27.9	15.8	10.2	16.3	27.4	15.3	28.8	38.6				
	Uターン(n=159)	21.4	28.9	58.5	30.2	16.4	9.4	18.2	29.6	14.5	31.4	30.2				
	移住者(n=209)	17.2	28.7	44.0	26.3	10.5	7.7	15.3	26.8	11.5	31.1	36.4				

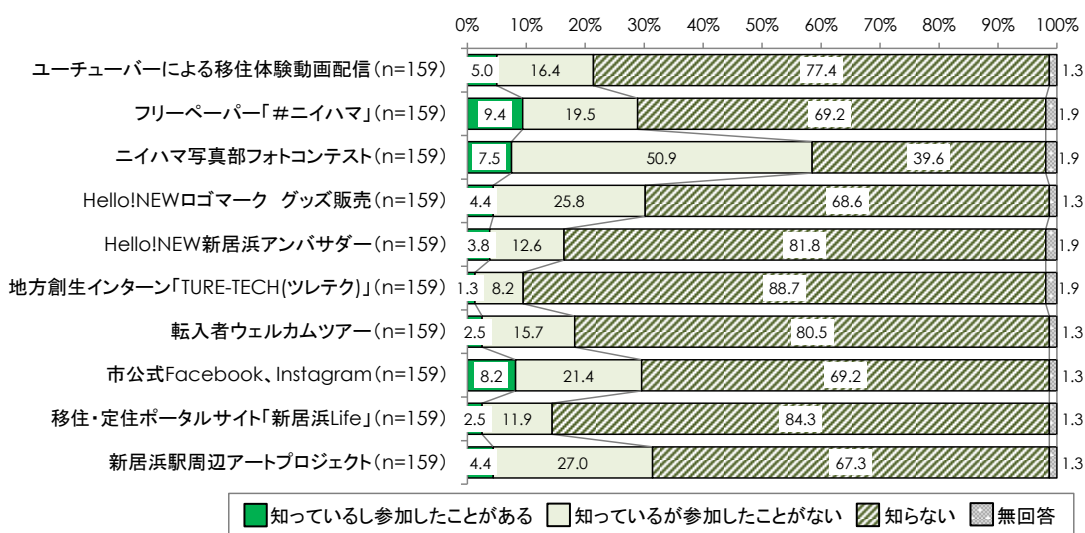
Ⅲ 調査結果

居住歴別にみると、Uターン者は出身者や移住者に比べて「フリーペーパー『#ニイハマ』」、「ニイハマ写真部フォトコンテスト」「市公式Facebook、Instagram」で参加（視聴等含む）している割合が高くなっているが、その他の項目では大きな差はみられない。

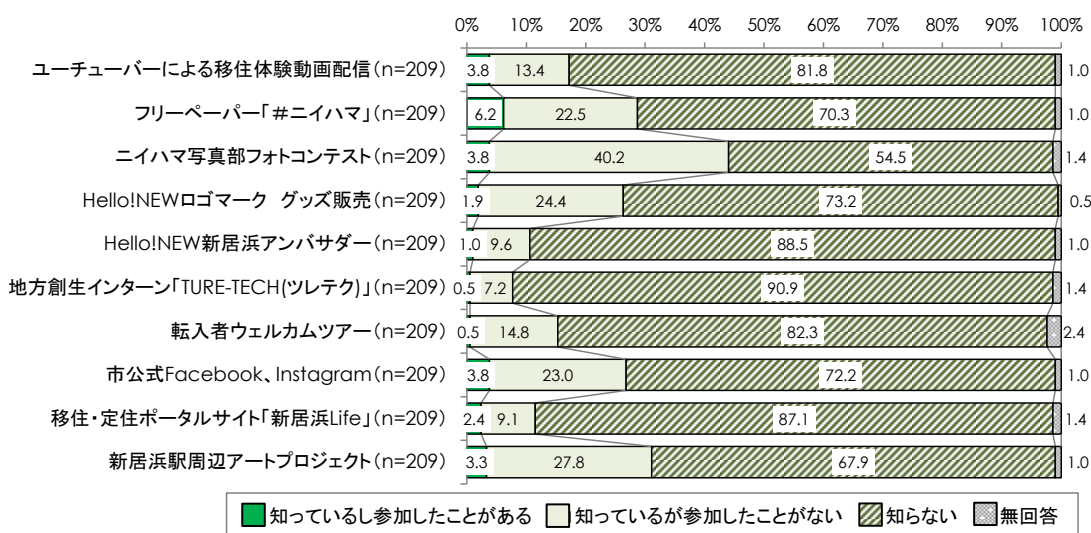
【出身者における認知・参加状況】



【Uターン者における認知・参加状況】



【移住者における認知・参加状況】

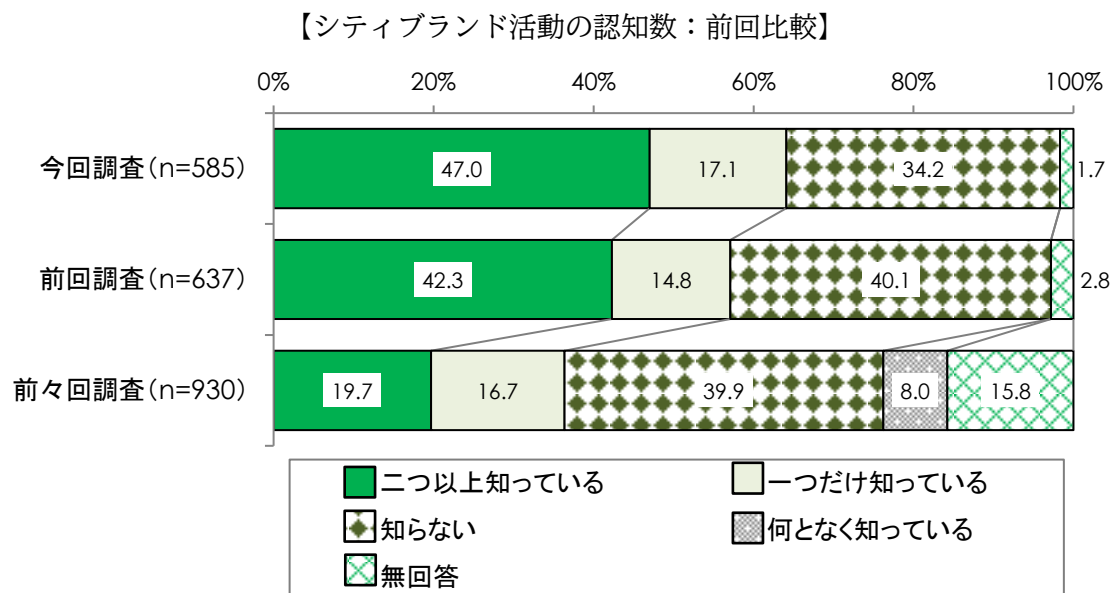
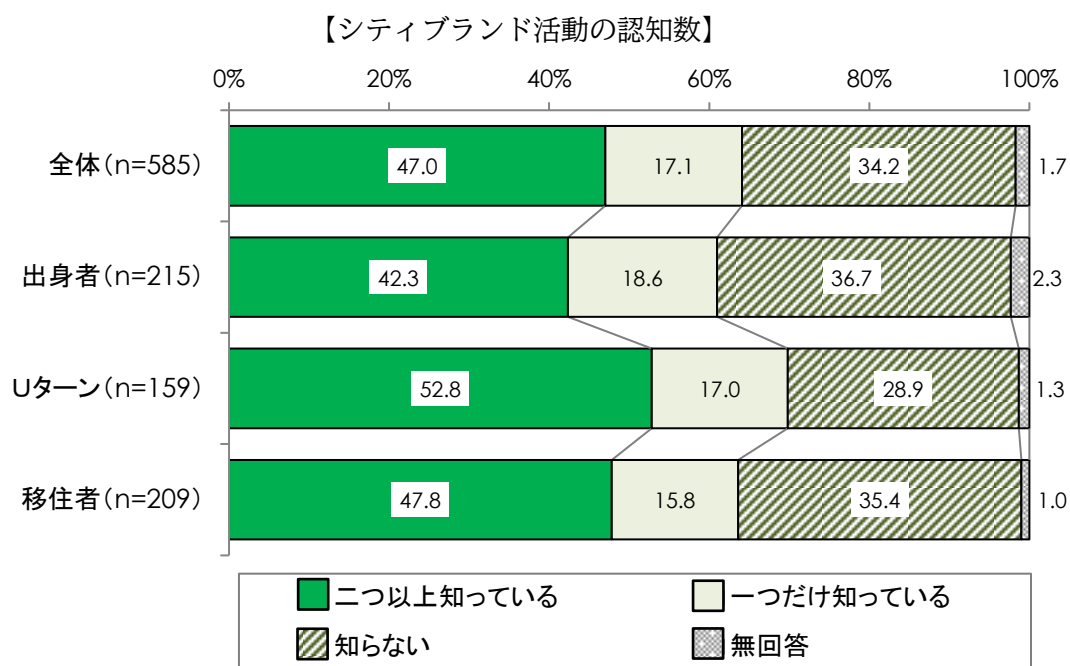


Ⅲ 調査結果

シティブランド活動 10 項目の認知数について、「二つ以上知っている」「一つだけ知っている」の 2 項目に分けて集計を行った結果、「二つ以上知っている」が 47.0%と最も高く、次いで「知らない」(34.2%)、「一つだけ知っている」(17.1%)となっている。

居住歴別にみると、「二つ以上知っている」はUターン者が 52.8%と最も高く、出身者が 42.3%と最も低くなっている。

前回調査、前々回調査と比較すると、前々回調査から今回調査にかけて「二つ以上知っている」の割合が増加してきている。



(3) シンボルマークへの賛同意識

問 16. このシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？
 (○は1つだけ)

シンボルマークへの賛同意識は、「やや賛同できる」が 39.1%と最も高く、「非常に賛同できる」(20.3%)と合わせた『賛同できる(合計)』が 59.4%と半数以上を占めている。次いで「どちらともいえない」が 29.7%であり、「あまり賛同できない」「全く賛同できない」を合わせた『賛同できない(合計)』は 9.7%となっている。

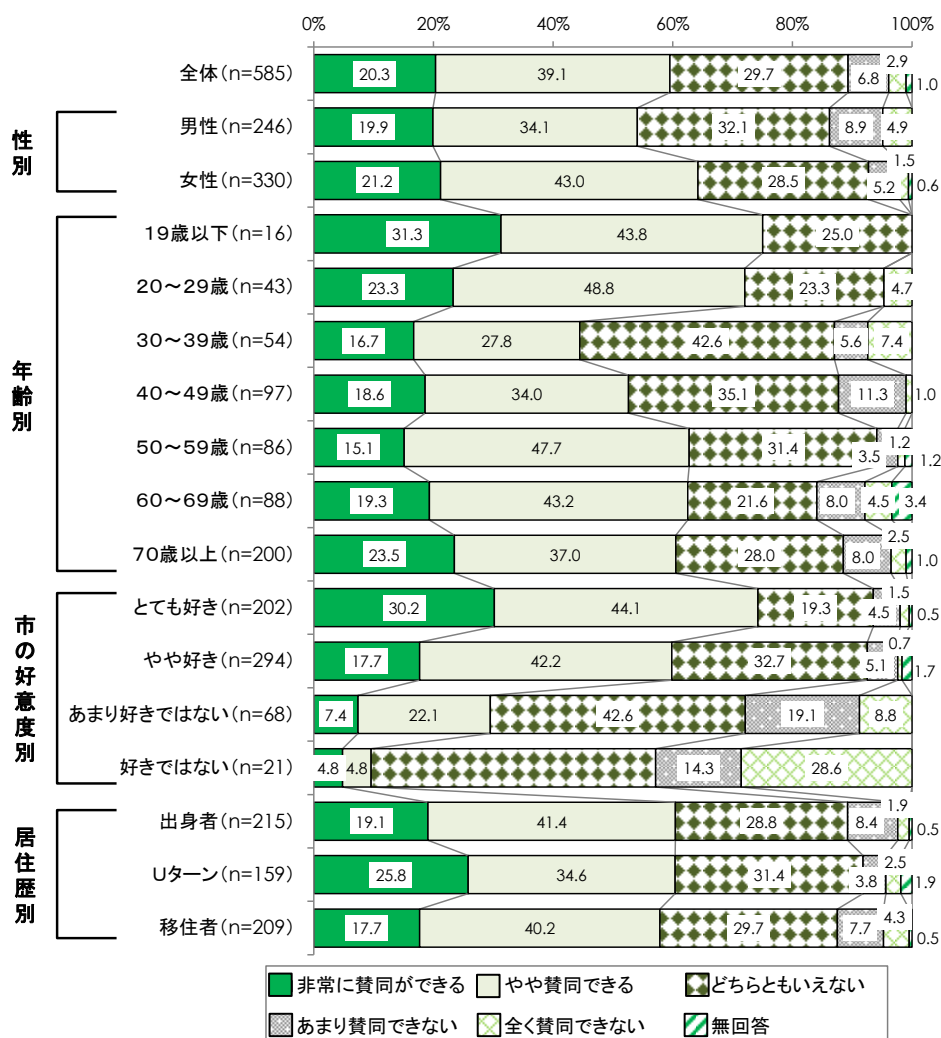
性別でみると、男性は女性に比べて『賛同できる(合計)』が 10.2 ポイント低く、『賛同できない(合計)』が 7.1 ポイント高くなっており、女性の方が賛同意識が高いといえる。

年齢別でみると、20代以下で『賛同できる(合計)』の割合がいずれも 70%以上(75.1%、72.1%)と高くなっている。一方で、30代、40代では『賛同できる(合計)』の割合がいずれも 50%程度(44.5%、52.6%)と低くなっている。

市の好意度別にみると、好意度が高いほど賛同意識も高くなっており、とても好き層と好きではない層では、『賛同できる(合計)』に 64.7 ポイントの差がある。

居住歴別でみると、大きな差はみられない。

【シンボルマークへの賛同意識】



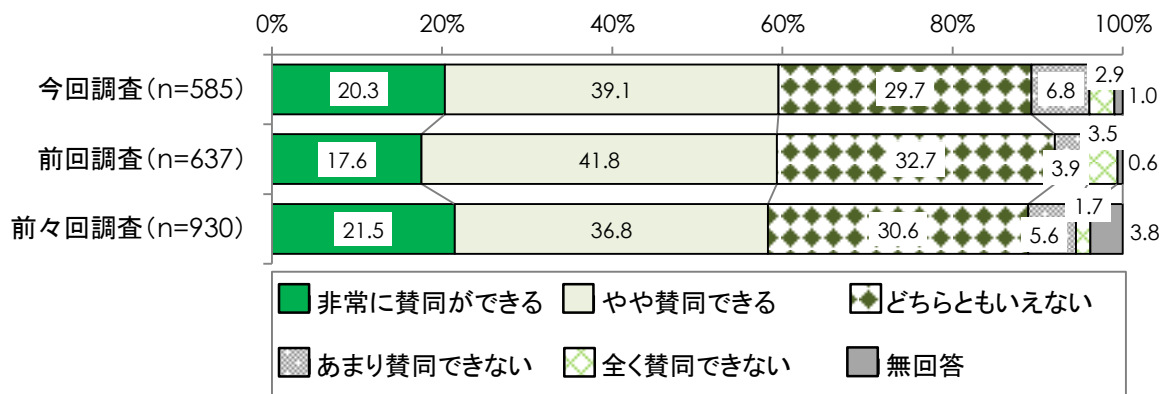
Ⅲ 調査結果

問16 シンボルマークへの賛同意識

非常に賛同ができる	やや賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	全く賛同できない	無回答
119	229	174	40	17	6
20.3%	39.1%	29.7%	6.8%	2.9%	1.0%

前回調査、前々回調査との比較では、大きな差はみられない。

【シンボルマークへの賛同意識：前回比較】



(4) シティブランド活動への賛同状況

問 17. 別紙のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？ (○は1つだけ)

シティブランド活動への賛同状況は、「やや賛同できる」が40.2%と最も高く、「非常に賛同ができる」(18.5%)と合わせた『賛同できる(合計)』が58.7%と半数以上を占めている。次いで「どちらともいえない」が29.4%であり、「あまり賛同できない」「全く賛同できない」を合わせた『賛同できない(合計)』は10.9%となっている。

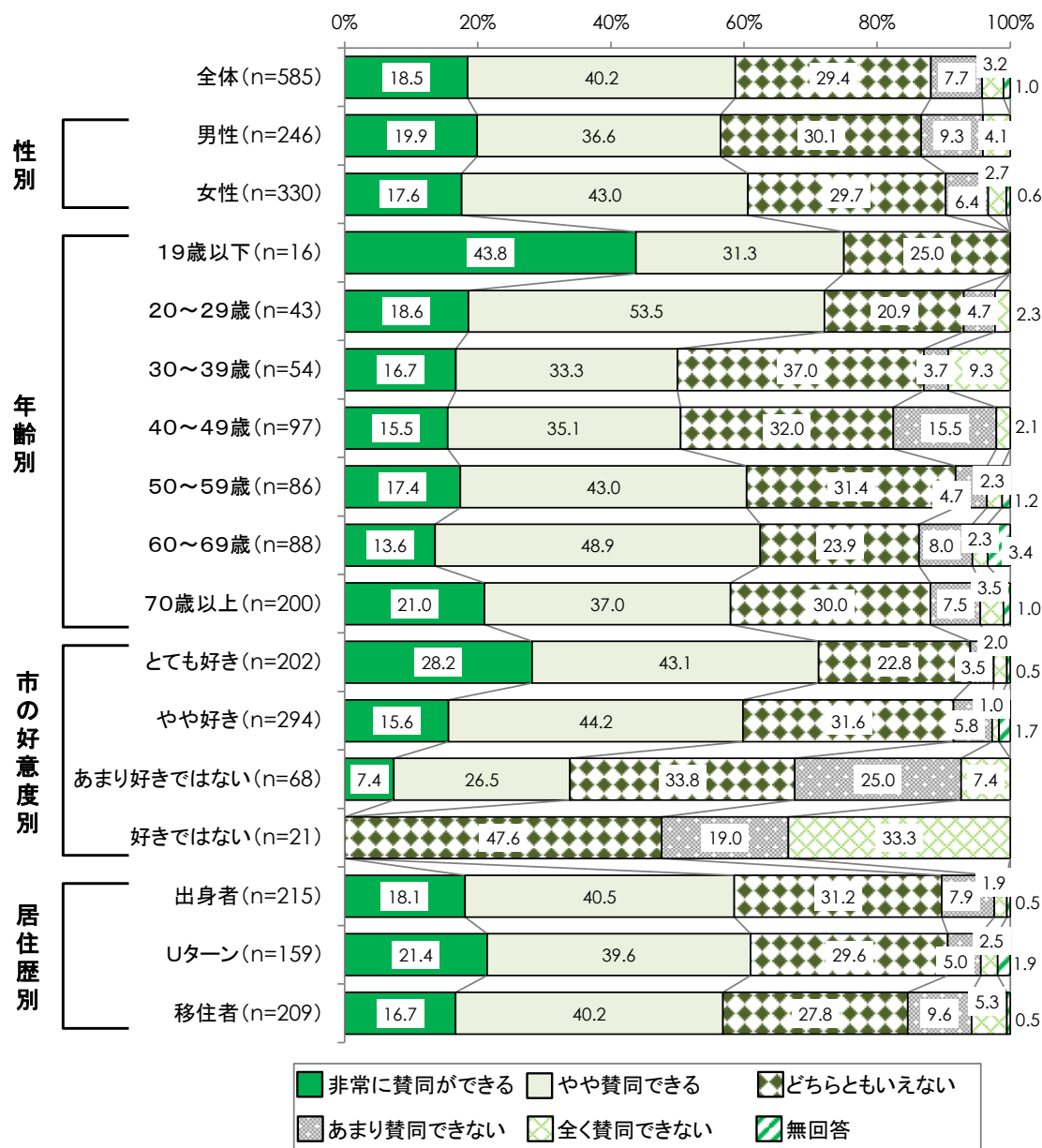
性別でみると大きな差はみられない。

年齢別でみると、20代以下で『賛同できる(合計)』の割合がいずれも70%以上(75.1%、72.1%)と高くなっている。一方で、30代、40代では『賛同できる(合計)』の割合がいずれも50%程度(50.0%、50.6%)と低くなっている。

市の好意度別にみると、好意度が高いほど賛同状況も高くなっている。

居住歴別でみると、大きな差はみられない。

【シティブランド活動への賛同状況】



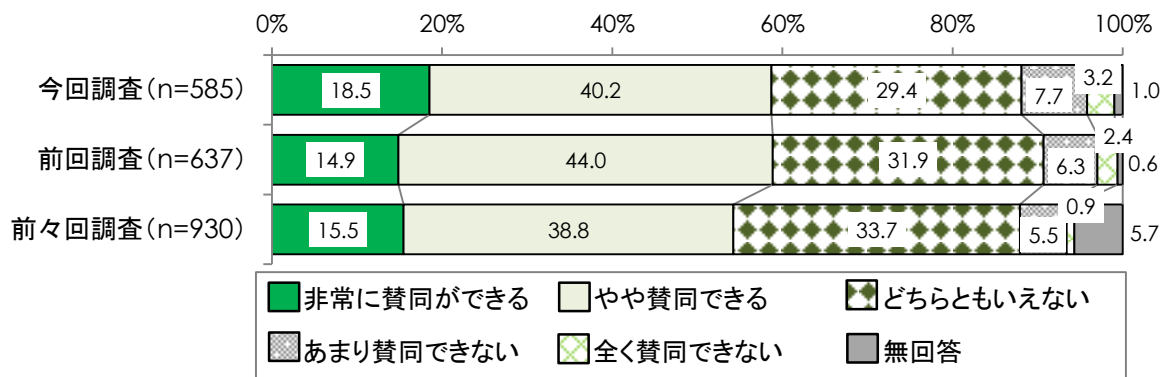
Ⅲ 調査結果

問17 シティブランド活動への賛同状況

非常に賛同ができる	やや賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	全く賛同できない	無回答
108	235	172	45	19	6
18.5%	40.2%	29.4%	7.7%	3.2%	1.0%

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられない。

【シティブランド活動への賛同状況：前回比較】



(5) シティブランド活動への期待

問 18. シティブランド活動、Hello! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちに当てはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

シティブランド活動への期待は、「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」が 28.7%と最も高く、次いで「まちの魅力を再認識できると思う」(28.5%)、「まちへの愛着が高まる期待がある」(28.4%)と続いている。

性別では大きな差はみられない。

年齢別では、10代で「まちの魅力を再認識できると思う」と「まちの将来への希望を感じる」がいずれも50%以上と、他の年齢層に比べて高くなっている。また、30代、40代では「どれにもあてはまらない」の割合が他の年齢層に比べて高くなっており、期待度が低いことが推察される。

市への好意度別では、好意度が高くなるほど各項目の回答率も高くなっている。また、好きではない・あまり好きではない層では、「どれにもあてはまらない」の割合が半数以上を占めている。

【シティブランド活動への期待】

		まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある	まちの魅力を、再認識できると思う	まちへの愛着が高まる期待がある	まちの将来への希望を感じる	市民として前向きな気持ちにさせてくれる	暮らしの質が高まる期待がある	市民同士の交流が増える期待がある	いきなりと魅力を感じる	自分も活動に参加したいと思う	どれにもあてはまらない	無回答
単位(%)												
	全体(n=585)	28.7	28.5	28.4	24.4	22.7	16.2	14.0	4.6	4.4	26.2	1.0
性別	男性(n=246)	29.7	28.0	26.4	24.0	22.8	16.7	14.6	5.3	3.7	29.3	0.0
	女性(n=330)	28.8	29.7	29.7	25.2	23.0	16.4	13.9	4.2	4.8	24.2	0.6
年齢別	19歳以下(n=16)	31.3	68.8	37.5	50.0	18.8	12.5	31.3	18.8	12.5	0.0	0.0
	20～29歳(n=43)	20.9	20.9	34.9	16.3	16.3	9.3	9.3	7.0	7.0	30.2	0.0
	30～39歳(n=54)	16.7	18.5	16.7	20.4	24.1	16.7	7.4	3.7	5.6	40.7	0.0
	40～49歳(n=97)	29.9	21.6	22.7	15.5	19.6	19.6	10.3	3.1	4.1	36.1	0.0
	50～59歳(n=86)	41.9	40.7	20.9	20.9	23.3	16.3	12.8	3.5	2.3	20.9	1.2
	60～69歳(n=88)	31.8	29.5	35.2	27.3	20.5	10.2	17.0	4.5	2.3	20.5	3.4
	70歳以上(n=200)	26.0	27.5	32.5	30.0	26.5	19.0	16.5	4.5	5.0	23.0	1.0
市への好意度	とても好き(n=202)	31.2	34.2	42.1	30.7	28.7	19.8	18.8	5.4	9.4	10.9	0.5
	やや好き(n=294)	32.3	29.3	24.1	25.5	22.8	17.0	12.9	4.8	2.0	23.8	1.7
	あまり好きではない(n=68)	14.7	17.6	14.7	8.8	11.8	7.4	8.8	2.9	0.0	60.3	0.0
	好きではない(n=21)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	95.2	0.0

問18 シティブランド活動への期待

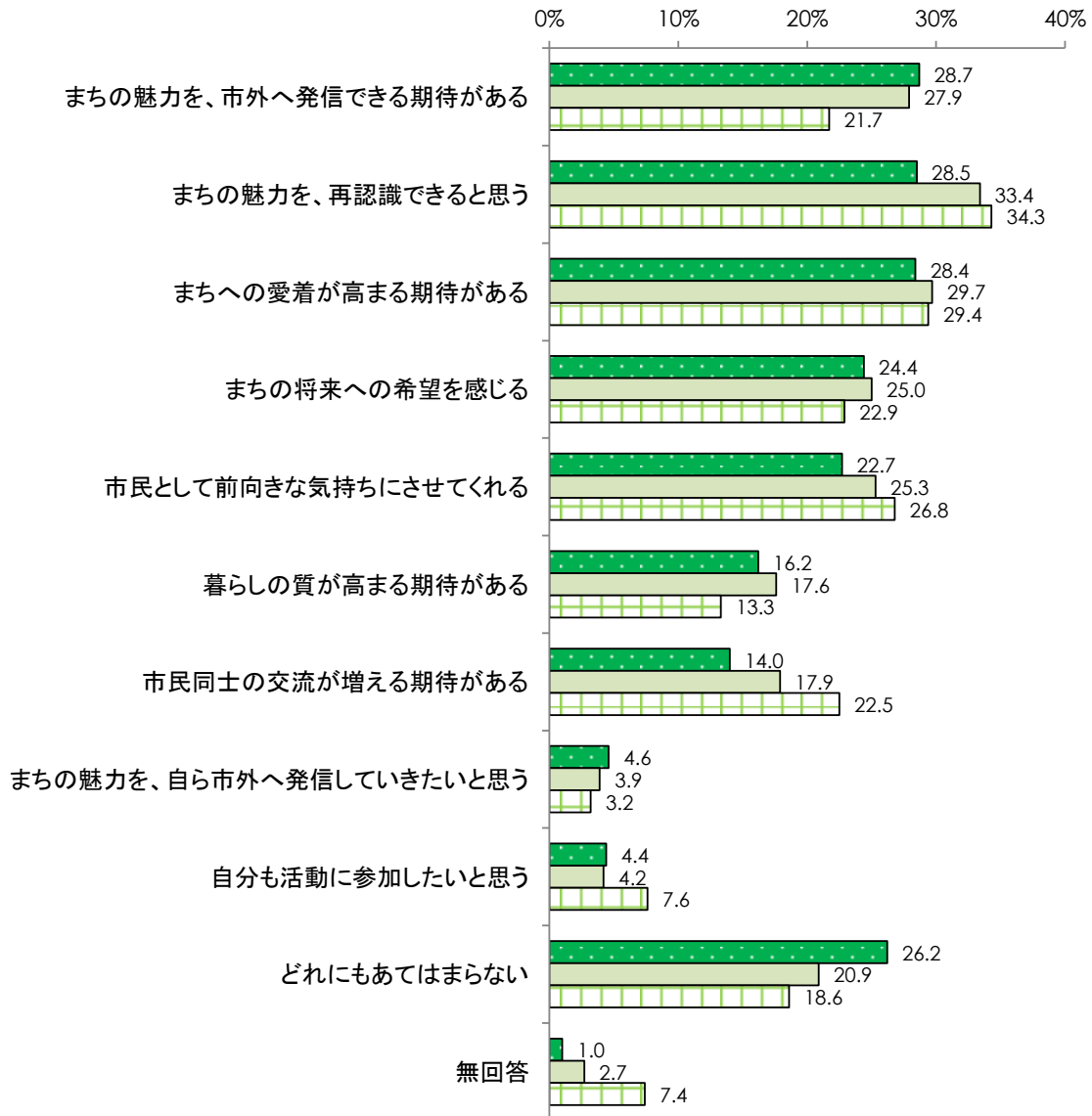
まちへの期待が愛着が高まる	暮らしの質が高まる	まちの魅力を再認識できる	まちへの愛着が高まる	市民として前向きな気持ちにさせてくれる	市民同士の交流がある	認識できる魅力を感じる	期待がある	いきなりと魅力を感じる	自分も活動に参加したい	どれにもあてはまらない	無回答
166	95	143	133	26	82	167	168	27	153	6	
28.4%	16.2%	24.4%	22.7%	4.4%	14.0%	28.5%	28.7%	4.6%	26.2%	1.0%	

Ⅲ 調査結果

前回調査、前々回調査と比較すると、「まちの魅力をも、市外へ発信できる期待がある」の割合が増加している（前々回から7.0ポイント増）。一方で、「市民同士の交流が増える期待がある」（前々回調査から8.5ポイント減）、「まちの魅力をも、再認識できると思う」（前々回調査から5.8ポイント減）の割合が減少している。

また、「どれにもあてはまらない」の割合は増加している（前々回調査から7.6ポイント増）。

【シティブランド活動への期待：前回比較】



■ 今回調査 (n=585) ■ 前回調査 (n=637) ■ 前々回調査 (n=930)

3. その他の集計・考察

(1) 各指標の性年代別経年比較

新居浜市の好意度について、性年代別に前々回調査からの変化をみると、20代以下では『好き（合計）』はいずれも増加しているが、30～40代では男女とも減少、50代以上では男性のみ減少となっている。

【新居浜市の好意度：性年代別経年比較】

			とても好き	やや好き	あまり好きではない	好きではない	無回答	好き（合計）	好きではない（合計）	（好き（合計）の変化）
単位（％）										
19歳以下	男性	今回調査(n=9)	11.1	77.8	11.1	0.0	0.0	88.9	11.1	11.1
		前回調査(n=13)	15.4	69.2	7.7	7.7	0.0	84.6	15.4	
		前々回調査(n=18)	22.2	55.6	5.6	16.7	0.0	77.8	22.2	
	女性	今回調査(n=7)	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	85.7	14.3	8.8
		前回調査(n=9)	66.7	22.2	0.0	11.1	0.0	88.9	11.1	
		前々回調査(n=13)	38.5	38.5	23.1	0.0	0.0	76.9	23.1	
20歳台	男性	今回調査(n=21)	38.1	33.3	28.6	0.0	0.0	71.4	28.6	0.6
		前回調査(n=18)	11.1	77.8	5.6	5.6	0.0	88.9	11.2	
		前々回調査(n=24)	29.2	41.7	20.8	4.2	4.2	70.8	25.0	
	女性	今回調査(n=22)	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0	91.0	9.1	16.0
		前回調査(n=20)	30.0	50.0	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0	
		前々回調査(n=40)	35.0	40.0	22.5	0.0	2.5	75.0	22.5	
30歳台	男性	今回調査(n=28)	25.0	50.0	14.3	10.7	0.0	75.0	25.0	-15.7
		前回調査(n=27)	25.9	51.9	11.1	11.1	0.0	77.8	22.2	
		前々回調査(n=43)	27.9	62.8	7.0	2.3	0.0	90.7	9.3	
	女性	今回調査(n=26)	34.6	34.6	15.4	15.4	0.0	69.2	30.8	-6.2
		前回調査(n=46)	15.2	56.5	21.7	6.5	0.0	71.7	28.2	
		前々回調査(n=57)	21.1	54.4	19.3	3.5	1.8	75.4	22.8	
40歳台	男性	今回調査(n=38)	21.1	50.0	10.5	18.4	0.0	71.1	28.9	-9.8
		前回調査(n=31)	35.5	48.4	12.9	3.2	0.0	83.9	16.1	
		前々回調査(n=47)	27.7	53.2	14.9	4.3	0.0	80.9	19.2	
	女性	今回調査(n=59)	22.0	61.0	13.6	3.4	0.0	83.0	17.0	-5.6
		前回調査(n=45)	28.9	64.4	6.7	0.0	0.0	93.3	6.7	
		前々回調査(n=70)	24.3	64.3	8.6	2.9	0.0	88.6	11.4	
50歳台	男性	今回調査(n=40)	40.0	47.5	12.5	0.0	0.0	87.5	12.5	-1.8
		前回調査(n=31)	32.3	48.4	16.1	3.2	0.0	80.7	19.3	
		前々回調査(n=56)	26.8	62.5	8.9	1.8	0.0	89.3	10.7	
	女性	今回調査(n=44)	25.0	70.5	2.3	2.3	0.0	95.5	4.6	10.1
		前回調査(n=49)	22.4	55.1	18.4	4.1	0.0	77.5	22.5	
		前々回調査(n=82)	26.8	58.5	12.2	1.2	1.2	85.4	13.4	
60歳台	男性	今回調査(n=41)	26.8	48.8	22.0	2.4	0.0	75.6	24.4	-9.8
		前回調査(n=49)	40.8	40.8	14.3	4.1	0.0	81.6	18.4	
		前々回調査(n=82)	30.5	54.9	9.8	2.4	2.4	85.4	12.2	
	女性	今回調査(n=43)	20.9	74.4	4.7	0.0	0.0	95.3	4.7	5.8
		前回調査(n=63)	31.7	57.1	7.9	3.2	0.0	88.8	11.1	
		前々回調査(n=95)	25.3	64.2	10.5	0.0	0.0	89.5	10.5	
70歳以上	男性	今回調査(n=69)	44.9	40.6	14.5	0.0	0.0	85.5	14.5	-3.1
		前回調査(n=90)	46.7	45.6	5.6	2.2	0.0	92.3	7.8	
		前々回調査(n=123)	36.6	52.0	7.3	1.6	2.4	88.6	9.0	
	女性	今回調査(n=128)	47.7	41.4	8.6	2.3	0.0	89.1	10.9	4.0
		前回調査(n=138)	55.8	39.9	2.9	1.4	0.0	95.7	4.3	
		前々回調査(n=175)	28.0	57.1	7.4	2.9	4.6	85.1	10.3	

Ⅲ 調査結果

新居浜市の住みごちについて、性年代別に前々回調査からの変化をみると、50代を除いて男性は『満足（合計）』の割合が減少している。一方で、女性では30～40代、70歳以上で減少している。

【新居浜市の住みごち：性年代別経年比較】

単位(%)			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	満足（合計）	不満（合計）	（前々回から今回への変化）
19歳以下	男性	今回調査(n=9)	22.2	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0	55.5	11.1	-16.7
		前回調査(n=13)	15.4	7.7	23.1	46.2	7.7	0.0	23.1	53.9	
		前々回調査(n=18)	33.3	38.9	16.7	5.6	5.6	0.0	72.2	11.1	
	女性	今回調査(n=7)	42.9	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	85.8	14.3	1.2
		前回調査(n=9)	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	77.7	11.1	
		前々回調査(n=13)	23.1	61.5	15.4	0.0	0.0	0.0	84.6	0.0	
20歳台	男性	今回調査(n=21)	38.1	19.0	14.3	28.6	0.0	0.0	57.1	28.6	-9.6
		前回調査(n=18)	27.8	38.9	22.2	11.1	0.0	0.0	66.7	11.1	
		前々回調査(n=24)	20.8	45.8	25.0	8.3	0.0	0.0	66.7	8.3	
	女性	今回調査(n=22)	54.5	22.7	18.2	4.5	0.0	0.0	77.2	4.5	9.7
		前回調査(n=20)	30.0	25.0	25.0	15.0	5.0	0.0	55.0	20.0	
		前々回調査(n=40)	22.5	45.0	22.5	10.0	0.0	0.0	67.5	10.0	
30歳台	男性	今回調査(n=28)	25.0	21.4	28.6	21.4	3.6	0.0	46.4	25.0	-16.4
		前回調査(n=27)	22.2	25.9	25.9	14.8	11.1	0.0	48.1	25.9	
		前々回調査(n=43)	16.3	46.5	30.2	7.0	0.0	0.0	62.8	7.0	
	女性	今回調査(n=26)	34.6	15.4	19.2	23.1	7.7	0.0	50.0	30.8	-2.6
		前回調査(n=46)	15.2	34.8	26.1	21.7	2.2	0.0	50.0	23.9	
		前々回調査(n=57)	24.6	28.1	31.6	10.5	5.3	0.0	52.6	15.8	
40歳台	男性	今回調査(n=38)	7.9	47.4	10.5	26.3	7.9	0.0	55.3	34.2	-6.4
		前回調査(n=31)	16.1	45.2	25.8	9.7	3.2	0.0	61.3	12.9	
		前々回調査(n=47)	17.0	44.7	21.3	14.9	2.1	0.0	61.7	17.0	
	女性	今回調査(n=59)	32.2	30.5	22.0	11.9	3.4	0.0	62.7	15.3	-5.9
		前回調査(n=45)	37.8	26.7	26.7	8.9	0.0	0.0	64.5	8.9	
		前々回調査(n=70)	20.0	48.6	22.9	5.7	2.9	0.0	68.6	8.6	
50歳台	男性	今回調査(n=40)	37.5	40.0	10.0	12.5	0.0	0.0	77.5	12.5	9.7
		前回調査(n=31)	22.6	51.6	12.9	12.9	0.0	0.0	74.2	12.9	
		前々回調査(n=56)	19.6	48.2	25.0	3.6	3.6	0.0	67.9	7.1	
	女性	今回調査(n=44)	25.0	47.7	18.2	6.8	2.3	0.0	72.7	9.1	5.6
		前回調査(n=49)	20.4	30.6	24.5	16.3	8.2	0.0	51.0	24.5	
		前々回調査(n=82)	23.2	43.9	23.2	4.9	2.4	2.4	67.1	7.3	
60歳台	男性	今回調査(n=41)	19.5	31.7	22.0	22.0	4.9	0.0	51.2	26.9	-14.7
		前回調査(n=49)	38.8	24.5	18.4	16.3	2.0	0.0	63.3	18.3	
		前々回調査(n=82)	22.0	43.9	14.6	17.1	2.4	0.0	65.9	19.5	
	女性	今回調査(n=43)	18.6	55.8	18.6	4.7	2.3	0.0	74.4	7.0	1.8
		前回調査(n=63)	34.9	31.7	20.6	11.1	1.6	0.0	66.6	12.7	
		前々回調査(n=95)	15.8	56.8	21.1	6.3	0.0	0.0	72.6	6.3	
70歳以上	男性	今回調査(n=69)	39.1	33.3	15.9	11.6	0.0	0.0	72.4	11.6	-1.6
		前回調査(n=90)	45.6	23.3	18.9	11.1	1.1	0.0	68.9	12.2	
		前々回調査(n=123)	26.8	47.2	20.3	4.1	0.8	0.8	74.0	4.9	
	女性	今回調査(n=128)	43.8	22.7	16.4	14.1	3.1	0.0	66.5	17.2	-5.5
		前回調査(n=138)	49.3	32.6	12.3	5.1	0.7	0.0	81.9	5.8	
		前々回調査(n=175)	25.1	46.9	18.9	3.4	1.7	4.0	72.0	5.1	

Ⅲ 調査結果

新居浜市に対する誇り・自慢について、性年代別に前々回調査からの変化をみると、多くの年齢層で増加しており、特に男女とも20代で『誇りあり（合計）』の割合が大きく増加している。そうした中で唯一、30代男性において22.2ポイントの減少と、大きく減少している。

【新居浜市に対する誇り・自慢：性年代別経年比較】

単位(%)			とても誇りを持っている	やや誇りを持っている	あまり誇りを持っていない	誇りを持っていない	無回答	誇りあり（合計）	誇りなし（合計）	（前々回から今回）の変化
19歳以下	男性	今回調査(n=9)	33.3	33.3	22.2	11.1	0.0	66.6	33.3	-0.1
		前回調査(n=13)	15.4	38.5	30.8	15.4	0.0	53.9	46.2	
		前々回調査(n=18)	27.8	38.9	16.7	16.7	0.0	66.7	33.3	
	女性	今回調査(n=7)	42.9	42.9	0.0	14.3	0.0	85.8	14.3	16.6
		前回調査(n=9)	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0	77.7	22.2	
		前々回調査(n=13)	23.1	46.2	23.1	7.7	0.0	69.2	30.8	
20歳台	男性	今回調査(n=21)	23.8	42.9	23.8	9.5	0.0	66.7	33.3	29.2
		前回調査(n=18)	16.7	55.6	11.1	16.7	0.0	72.3	27.8	
		前々回調査(n=24)	16.7	20.8	37.5	25.0	0.0	37.5	62.5	
	女性	今回調査(n=22)	36.4	50.0	13.6	0.0	0.0	86.4	13.6	26.4
		前回調査(n=20)	15.0	55.0	30.0	0.0	0.0	70.0	30.0	
		前々回調査(n=40)	12.5	47.5	35.0	5.0	0.0	60.0	40.0	
30歳台	男性	今回調査(n=28)	3.6	39.3	39.3	17.9	0.0	42.9	57.2	-22.2
		前回調査(n=27)	14.8	55.6	11.1	18.5	0.0	70.4	29.6	
		前々回調査(n=43)	16.3	48.8	27.9	7.0	0.0	65.1	34.9	
	女性	今回調査(n=26)	34.6	26.9	11.5	26.9	0.0	61.5	38.4	21.1
		前回調査(n=46)	6.5	54.3	21.7	17.4	0.0	60.8	39.1	
		前々回調査(n=57)	7.0	33.3	56.1	3.5	0.0	40.4	59.6	
40歳台	男性	今回調査(n=38)	13.2	36.8	23.7	26.3	0.0	50.0	50.0	-1.1
		前回調査(n=31)	9.7	64.5	12.9	12.9	0.0	74.2	25.8	
		前々回調査(n=47)	14.9	36.2	42.6	6.4	0.0	51.1	48.9	
	女性	今回調査(n=59)	16.9	55.9	23.7	3.4	0.0	72.8	27.1	14.2
		前回調査(n=45)	24.4	48.9	26.7	0.0	0.0	73.3	26.7	
		前々回調査(n=70)	7.1	51.4	34.3	5.7	1.4	58.6	40.0	
50歳台	男性	今回調査(n=40)	30.0	50.0	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0	15.7
		前回調査(n=31)	22.6	61.3	12.9	3.2	0.0	83.9	16.1	
		前々回調査(n=56)	12.5	51.8	33.9	1.8	0.0	64.3	35.7	
	女性	今回調査(n=44)	15.9	70.5	11.4	2.3	0.0	86.4	13.7	20.5
		前回調査(n=49)	18.4	53.1	16.3	12.2	0.0	71.5	28.5	
		前々回調査(n=82)	11.0	54.9	29.3	3.7	1.2	65.9	32.9	
60歳台	男性	今回調査(n=41)	22.0	51.2	17.1	9.8	0.0	73.2	26.9	7.3
		前回調査(n=49)	22.4	51.0	22.4	4.1	0.0	73.4	26.5	
		前々回調査(n=82)	13.4	52.4	29.3	3.7	1.2	65.9	32.9	
	女性	今回調査(n=43)	18.6	65.1	14.0	2.3	0.0	83.7	16.3	15.3
		前回調査(n=63)	22.2	63.5	12.7	1.6	0.0	85.7	14.3	
		前々回調査(n=95)	13.7	54.7	28.4	2.1	1.1	68.4	30.5	
70歳以上	男性	今回調査(n=69)	29.0	55.1	13.0	2.9	0.0	84.1	15.9	10.9
		前回調査(n=90)	38.9	47.8	13.3	0.0	0.0	86.7	13.3	
		前々回調査(n=123)	23.6	49.6	22.8	4.1	0.0	73.2	26.8	
	女性	今回調査(n=128)	31.3	50.0	17.2	1.6	0.0	81.3	18.8	8.7
		前回調査(n=138)	37.7	54.3	7.2	0.7	0.0	92.0	7.9	
		前々回調査(n=175)	13.7	58.9	21.1	2.9	3.4	72.6	24.0	

Ⅲ 調査結果

新居浜市への居住継続意向について、性年代別に前々回調査からの変化をみると、20代以下では『そう思う（合計）』はいずれも増加しているが、30～40代では男女とも減少している。

【新居浜市への居住継続意向：性年代別経年比較】

			とても そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない	無 回 答	そう 思う （合 計）	そう 思わ ない （合 計）	（前 々回 から 今回 ）の 変 化
単位（％）										
19 歳 以下	男性	今回調査(n=9)	22.2	77.8	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	33.3
		前回調査(n=13)	15.4	38.5	15.4	30.8	0.0	53.9	46.2	
		前々回調査(n=18)	22.2	44.4	11.1	22.2	0.0	66.7	33.3	
	女性	今回調査(n=7)	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	71.5	28.6	10.0
		前回調査(n=9)	11.1	77.8	0.0	11.1	0.0	88.9	11.1	
		前々回調査(n=13)	38.5	23.1	38.5	0.0	0.0	61.5	38.5	
20 歳 台	男性	今回調査(n=21)	33.3	33.3	19.0	14.3	0.0	66.6	33.3	4.1
		前回調査(n=18)	22.2	66.7	0.0	11.1	0.0	88.9	11.1	
		前々回調査(n=24)	29.2	33.3	33.3	4.2	0.0	62.5	37.5	
	女性	今回調査(n=22)	45.5	40.9	13.6	0.0	0.0	86.4	13.6	18.9
		前回調査(n=20)	30.0	40.0	25.0	5.0	0.0	70.0	30.0	
		前々回調査(n=40)	22.5	45.0	27.5	5.0	0.0	67.5	32.5	
30 歳 台	男性	今回調査(n=28)	17.9	53.6	14.3	10.7	3.6	71.5	25.0	-5.2
		前回調査(n=27)	11.1	44.4	14.8	29.6	0.0	55.5	44.4	
		前々回調査(n=43)	30.2	46.5	20.9	2.3	0.0	76.7	23.3	
	女性	今回調査(n=26)	30.8	38.5	11.5	19.2	0.0	69.3	30.7	-9.6
		前回調査(n=46)	28.3	39.1	21.7	10.9	0.0	67.4	32.6	
		前々回調査(n=57)	17.5	61.4	17.5	3.5	0.0	78.9	21.1	
40 歳 台	男性	今回調査(n=38)	26.3	36.8	13.2	23.7	0.0	63.1	36.9	-17.8
		前回調査(n=31)	29.0	61.3	6.5	3.2	0.0	90.3	9.7	
		前々回調査(n=47)	31.9	48.9	14.9	4.3	0.0	80.9	19.2	
	女性	今回調査(n=59)	33.9	47.5	13.6	5.1	0.0	81.4	18.7	-1.5
		前回調査(n=45)	40.0	42.2	11.1	6.7	0.0	82.2	17.8	
		前々回調査(n=70)	28.6	54.3	11.4	5.7	0.0	82.9	17.1	
50 歳 台	男性	今回調査(n=40)	40.0	45.0	15.0	0.0	0.0	85.0	15.0	-0.7
		前回調査(n=31)	35.5	45.2	12.9	6.5	0.0	80.7	19.4	
		前々回調査(n=56)	32.1	53.6	14.3	0.0	0.0	85.7	14.3	
	女性	今回調査(n=44)	36.4	54.5	6.8	2.3	0.0	90.9	9.1	10.4
		前回調査(n=49)	30.6	46.9	12.2	10.2	0.0	77.5	22.4	
		前々回調査(n=82)	41.5	39.0	17.1	2.4	0.0	80.5	19.5	
60 歳 台	男性	今回調査(n=41)	41.5	39.0	12.2	4.9	2.4	80.5	17.1	-7.3
		前回調査(n=49)	55.1	28.6	12.2	4.1	0.0	83.7	16.3	
		前々回調査(n=82)	35.4	52.4	11.0	1.2	0.0	87.8	12.2	
	女性	今回調査(n=43)	39.5	53.5	4.7	2.3	0.0	93.0	7.0	3.5
		前回調査(n=63)	47.6	42.9	4.8	3.2	1.6	90.5	8.0	
		前々回調査(n=95)	36.8	52.6	10.5	0.0	0.0	89.5	10.5	
70 歳 以上	男性	今回調査(n=69)	55.1	37.7	5.8	1.4	0.0	92.8	7.2	5.8
		前回調査(n=90)	48.9	40.0	10.0	0.0	1.1	88.9	10.0	
		前々回調査(n=123)	39.8	47.2	12.2	0.8	0.0	87.0	13.0	
	女性	今回調査(n=128)	53.9	34.4	7.0	2.3	2.3	88.3	9.3	0.9
		前回調査(n=138)	57.2	34.8	4.3	0.0	3.6	92.0	4.3	
		前々回調査(n=175)	33.7	53.7	11.4	0.6	0.6	87.4	12.0	

Ⅲ 調査結果

(2) 各指標の同居する子ども別集計

同居する子ども別に、市に関する各指標をみると、未就学児がいる場合には好意度や住みごち、誇りを持っているかといった指標の割合が低くなっている。未就学児のいる回答者は20～40代であるため、30～40代で市の好意度が低くなっている要因の1つであると考えられる。

また、新居浜市に求める理想像をみると、未就学児がいる場合には「子育てのしやすい街」の割合が74.4%と高く、好意度の『好き（合計）』や住みごちの『満足（合計）』の割合を上回っている。

【同居する子ども別、市に関する各指標】

単位(%)	好意度		住みごち			誇りを持っているか		居住継続意向	
	好き (合計)	好きではない (合計)	満足 (合計)	どちらともいえない	不満 (合計)	誇りあり (合計)	誇りなし (合計)	そう思う (合計)	そう思わない (合計)
全体(n=585)	84.8	15.2	65.1	17.8	17.1	75.6	24.4	83.4	15.2
未就学児(n=43)	69.8	30.2	53.5	20.9	25.6	53.5	46.5	67.4	30.2
小・中学生(n=72)	79.2	20.8	61.1	16.7	22.2	59.7	40.3	70.8	27.8
高校生、高専生(n=39)	82.1	17.9	66.7	20.5	12.8	76.9	23.1	71.8	25.6
大学生、専門学校生、浪人生(n=10)	70.0	30.0	60.0	0.0	40.0	70.0	30.0	60.0	30.0
社会人、その他(n=113)	92.0	8.0	69.9	17.7	12.4	83.2	16.8	90.3	8.8
子どもとは同居していない(n=321)	84.7	15.3	66.0	15.3	18.7	76.6	23.4	84.7	13.4

【同居する子ども別、新居浜市に求める理想像】

単位(%)	い物街 価が安 く暮ら しやす	いお街 年寄 りが暮 らしやす	子育 てのし やすい 街	就職 先に困 らない 街	れ新 しいビ ジネス が生ま れる	環再 境生 に可 配能 慮エ した 街ネ ルギ ー等	街観 光客 がた くさん 来る	す女 性が いき いきと 暮ら	戻祭 りに 出る 身者 がみな な	どれ もあ ては まら ない	無 回 答
全体(n=585)	60.9	42.4	41.5	34.5	23.1	14.7	13.5	12.0	10.6	4.3	0.7
未就学児(n=43)	62.8	14.0	74.4	34.9	18.6	14.0	11.6	16.3	2.3	2.3	0.0
小・中学生(n=72)	52.8	20.8	65.3	34.7	22.2	20.8	12.5	15.3	2.8	2.8	0.0
高校生、高専生(n=39)	51.3	25.6	53.8	28.2	30.8	20.5	5.1	15.4	10.3	5.1	0.0
大学生、専門学校生、浪人生(n=10)	60.0	10.0	50.0	30.0	50.0	10.0	40.0	10.0	30.0	0.0	0.0
社会人、その他(n=113)	65.5	55.8	38.1	40.7	15.9	15.0	14.2	10.6	14.2	2.7	0.0
子どもとは同居していない(n=321)	61.1	47.0	36.4	33.3	24.9	13.1	13.1	12.1	10.3	5.0	0.9

4. 総評

◆ 市への好意度は2年前から横ばいだが、30～40代では好意度が減少傾向にある ◆

新居浜市の好意度については、全体の80%以上が「とても好き」「やや好き」と回答しており、2年前から継続して好意的な回答者が多くなっている。

ただし、年齢別で見ると30～40代の好意度はやや低くなっており、2年前と比較しても減少傾向にある。また、転入者において好意度が低くなっていること、未就学児がいる場合に好意度や住みごこちが低くなっていることから、結婚等に伴って移住し、新居浜市に住み始めてから年数があまり経過していない層において好意度等が低いと推察される。

子育て世代を中心に、移住者が新居浜市で住み慣れていくためのサポートを充実させる必要があると考えられる。

◆ 市に求める理想像は、全世代で「物価が安く暮らしやすい街」が高くなっている ◆

市に求める理想像は、全ての年齢層において「物価が安く暮らしやすい街」の割合が最も高くなっている。前回調査、前々回調査においても最も割合の高い項目であったが、全ての項目の中で唯一増加している項目となっており、これは新型コロナウイルス感染症や、ウクライナ情勢等に伴う物価高が原因であると考えられる。

◆ シンボルマークの認知度は向上しており、特に若い世代で認知度が高まっている ◆

シティブランド活動のシンボルマークの認知度は60%以上となっており、前々回調査から年々増加している。特に若い世代の認知度が高く、20代以下では90%以上が「見たことがある」と回答している。

◆ シティブランド活動への期待度は高まってきているとは言えない状況である ◆

シンボルマークへの認知度は向上しているものの、シンボルマークへの賛同意識は「非常に賛同できる」「やや賛同できる」の合計が59.4%であり、こちらは前回調査、前々回調査から横ばいとなっている。

また、個別のシティブランド活動の認知・参加状況については、いずれも参加（視聴・投稿・購入含む）までしている割合が10%未満であり、認知度についても「ニイハマ写真部フォトコンテスト」の49.2%が最も高く、その他は30%に満たない認知度となっている。

シンボルマークの認知度は高まっているため、そこから一歩進み、シンボルマークへの賛同意識の向上や、実際のシティブランド活動への関心に繋げていく取組が必要であると考えられる。

IV 調査票

新居浜市の都市イメージに関する調査

～ご協力のお願～

日頃から市政運営にご理解とご協力をたまわり、厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、新居浜市の魅力・認知度の把握とシティブランド戦略推進の基礎資料とさせていただくために実施するものです。

調査の実施にあたっては、15歳以上の市民を対象として、無作為に1,400人の方を抽出させていただき、ご協力をお願いしています。ご回答は無記名であり、統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外に使用することはありません。

ご多忙のところ、申し訳ございませんが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年2月 新居浜市長 石川 勝行

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. 黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。
3. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。回答数は、各質問文に(○は1つだけ)(○は3つまで)(○はいくつでも)と指定してありますので、それに従ってご回答ください。
4. 間によっては、該当する番号に○をつけた方だけに答えていただくものなどがありますので、その説明に従ってご記入ください。
5. このアンケートはWebでも回答できます。ご希望の方は、このQRコードを読み込んでください。
6. ご不明な点、調査に関するお問合せなどは、下記までお願いいたします。

調査のお問合せ先

新居浜市役所 企画部 シティプロモーション推進課

電話 : 0897-65-1251 FAX : 0897-65-1216

E-mail promo@city.niihama.lg.jp



WebアンケートQRコード

記入していただいた調査票は、**2月28日(火)まで**に、同封の返信用封筒に入れて、ご投函ください。

問1. あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 | 7. 70歳以上 | |

問3. あなたの職業はどれにあたりますか？(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|-------------------|-------------|
| 1. 公務員 | 2. 経営者・役員 | 3. 会社員(事務系) |
| 4. 会社員(技術系) | 5. 会社員(その他) | 6. 自営業 |
| 7. 自由業 | 8. パート・アルバイト | 9. 専業主婦 |
| 10. 高校生、高専生 | 11. 大学生、専門学校生、浪人生 | |
| 12. その他 | 13. 無職 | |

問4. あなたの家族構成(同居している方)は、次のどれにあてはまりますか？

- | | | |
|------------------|------------|-----------------|
| 1. あなた1人だけの世帯 | 2. 夫婦だけの世帯 | 3. 2世代世帯:親と子の世帯 |
| 4. 3世代世帯:祖父母と親と子 | 5. その他() | |

問5. 現在同居しているご自分のお子様がいる方に伺います。

お子様は次のどれにあてはまりますか？ 複数のお子様がいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------------|------------|-----------------|
| 1. 未就学児 | 2. 小・中学生 | 3. 高校生、高専生 |
| 4. 大学生、専門学校生、浪人生 | 5. 社会人、その他 | 6. 子どもとは同居していない |

問6. あなたの生まれ育った場所はどちらですか？ 次の中からあてはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている |
| 2. 新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた |
| 3. 市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた |

問7. あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか？その程度を0点～10点のうちからお選びください。（数字に○は1つだけ）

好きではない

とても好き

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問8. 新居浜市の「住みごこち」について、どう思いますか？その程度を0点～10点のうちからお選びください。（数字に○は1つだけ）

非常に不満

非常に満足

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問9. あなたは、新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？その程度を0点～10点のうちからお選びください。（数字に○は1つだけ）

誇りを持っていない
自慢できないとても誇りを持てる
とても自慢できる

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問10. あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 家族で楽しめる施設/スポットが少ない | 2. 若者向けの施設/スポットが少ない |
| 3. 若者に人気のあるイベントや祭りが少ない | 4. 新しいもの/流行のものがない |
| 5. これといった名物料理がない | 6. 市内の交通の便が悪い |
| 7. 保守的な風土である | 8. インパクトに欠ける |
| 9. あてはまるものはない | |

問11. あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか？ あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 自然が豊か | 2. 治安が良い |
| 3. 住環境が良い | 4. 活気がある |
| 5. 買物施設が充実している | 6. 娯楽施設が充実している |
| 7. 医療施設が充実している | 8. 教育機関が充実している |
| 9. 働く場が充実している | 10. お祭り・イベントが盛り上がる |
| 11. 市内の交通の便が良い | 12. 他都市との交通の便が良い |
| 13. 災害に強い | 14. 市民活動が盛ん |
| 15. センスが良い | 16. 生活費が安い |
| 17. 住民同士の仲が良い | 18. 今後発展する |
| 19. 子育てがしやすい | 20. 食べ物がおいしい |
| 21. 人があたたかい | 22. 独特の食文化がある |
| 23. 自然災害が少ない | 24. 歴史資産がある |
| 25. 男性が元気 | 26. 女性が元気 |
| 27. 若者が元気 | 28. お年寄りが元気 |
| 29. 子どもが元気 | 30. あてはまるものはない |

問12. あなたは、今後新居浜市に住み続けたいとどのくらい思いますか？その程度を0点～10点のうちからお選びください。(数字に○は1つだけ)

全くそう思わない

とてもそう思う

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問13. これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？あなたが共感できるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 女性がいきいきと暮らす街 | 2. 子育てのしやすい街 |
| 3. 物価が安く暮らしやすい街 | 4. 就職先に困らない街 |
| 5. 再生可能エネルギー等環境に配慮した街 | 6. 新しいビジネスが生まれる街 |
| 7. 観光客がたくさん来る街 | 8. 祭りに出身者がみんな戻ってくる街 |
| 9. お年寄りが暮らしやすい街 | 10. どれもあてはまらない |

◆ここからは、新居浜市が行っているシティブランド活動について伺います。

問14. あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？（○は1つだけ）

- | |
|--------------|
| 1. 見たことがある |
| 2. 見たような気がする |
| 3. 見たことがない |



左記は、新居浜市が行っているシティブランド活動のシンボルマークです

問15. 別紙(6・7頁)のシティブランド活動についてお伺いします。あてはまるものを一つお選びください。（○は1つだけ）

	1 知っているし (視聴、投稿、購入含む)	2 知っているが (視聴、投稿、購入含む)	3 知らない
ユーチューバーによる移住体験動画配信	1	2	3
フリーペーパー「#ニイハマ」	1	2	3
ニイハマ写真部フォトコンテスト	1	2	3
Hello!NEWロゴマーク グッズ販売	1	2	3
Hello!NEW新居浜アンバサダー	1	2	3
地方創生インターン「TURE-TECH(ツレテク)	1	2	3
転入者ウェルカムツアー	1	2	3
市公式Facebook、Instagram	1	2	3
移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	1	2	3
新居浜駅周辺アートプロジェクト	1	2	3

問16. このシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 非常に賛同ができる | 2. やや賛同できる |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり賛同できない |
| 5. 全く賛同できない | |



問17. 別紙のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？

（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 非常に賛同ができる | 2. やや賛同できる |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり賛同できない |
| 5. 全く賛同できない | |

問18. シティブランド活動、Hello! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちに当てはまるものをすべてお選びください。（○はいくつでも）

- | |
|----------------------------|
| 1. まちへの愛着が高まる期待がある |
| 2. 暮らしの質が高まる期待がある |
| 3. まちの将来への希望を感じる |
| 4. 市民として前向きな気持ちにさせてくれる |
| 5. 自分も活動に参加したいと思う |
| 6. 市民同士の交流が増える期待がある |
| 7. まちの魅力を、再認識できると思う |
| 8. まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある |
| 9. まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う |
| 10. どれにもあてはまらない |

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒にて、ご返送ください。

別紙

ユーチューバーによる移住体験動画配信

大都市圏に在住している子育て世帯の移住促進を図るため、ユーチューバーを活用したプロモーション映像として移住体験動画を作成。ファミリーユーチューバー「レッチャンネル」が動画の撮影と編集を行い、自身のチャンネルにて公開しています。(ショートバージョンは市公式YouTubeチャンネルで配信)



動画タイトル:【愛媛県新居浜市】移住体験をしに1泊2日いってきました!!

フリーペーパー「#ニイハマ」 vol.5

平成30年度より年に1回、大都市圏に住む若い世代の新居浜市に対する認知度・好感度を向上させるために、新居浜市の魅力を盛り込んだ冊子を作成し、首都圏及び県内での配布を行っています。令和5年度は、上記「移住体験動画」とも連携し、「子育て」がテーマ。本冊子の情報を通して、子育てしやすいまち「新居浜」の魅力に触れることができます。



ニイハマ写真部フォトコンテスト

令和3年度に引き続き、フォトコンテストを実施しました。市民が身近にある街の魅力を発見・発信する機会となり、多数の応募がありました。令和4年度は幅広い世代に参加していただけるよう、写真と合わせて動画部門や28歳以下部門を設けました。今後、応募作品は市のプロモーションに活用させていただく予定です。※令和4年度に実施したHello!Happinessフォト&ムービーコンテストの結果発表は3月を予定。



Hello!NEW ロゴマーク グッズ販売

シティブランド戦略のシンボルマークである「Hello!NEW新居浜」ロゴマークの普及促進のために、様々なPRグッズ・アイテムの販売を実施しました。

[ミニタオル、マスキングテープ、クリアファイル、トートバックなど]

【販売場所】あかがねミュージアム ワクリエ新居浜 他

Hello!NEW新居浜アンバサダー

新居浜の魅力や地域資源をSNS等をとおして発信していただいている方のことです。

現在事業者、個人合わせて160名ほどおり、随時会員募集中です。事業者アンバサダーを市の公式SNSで紹介したり、個人アンバサダーには活動報告の特典として抽選であかがねポイントをプレゼントするキャンペーンも実施しています。



地方創生インターン「TURE-TECH（ツレテク）」

市が民間事業者と協働開催するインターン事業で、課題を抱える地方自治体に学生（大学生等）が足を運び、市の職員や地域の方にヒアリングを行い、解決策を提案する地方創生プログラムです。昨年に続きに新居浜市において開催しました。

【開催日時】令和4年8月28日（日）～9月3日（土）

※最終プレゼンは9月2日（金）15:00～18:00に実施

【開催場所】コロナ禍のため、全日程フルオンライン

プレゼン会場はすべて防災合同庁舎5階災害対策室



転入者ウェルカムツアー

市の魅力・個性を市内・外に認識してもらい、市の良いイメージを高めるため、概ね3年以内に新居浜市内に転入してきた方を対象に、南高生等のガイドによる新居浜の歴史を学ぶバスツアーを開催しました。

【開催日時】令和4年12月17日（土）、令和5年3月18日（土）予定

【開催場所】マイントピア別子、旧広瀬邸

Facebook（フェイスブック）/Instagram（インスタグラム）

シティブランド活動を通じ、新居浜市の地域資源や魅力、住みやすさなどを市内外にタイムリーに発信するため、ウェブサイトに加えて、ソーシャルネットワークサービス（SNS）のページを開設し、様々な活動内容を情報発信しています。



Facebook



Instagram

移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」

移住検討者に新居浜のまちの魅力や住みやすさを伝えるための情報ツールとして専用ポータルサイトを開設しています。コンパクトでわかりやすいまちの紹介や移住検討者にお勧めしたい「お試し移住制度」、先輩移住者の生の声などを掲載したサイトとなっています。

【運用開始】平成30年11月29日（木）～

【URL】<https://life.city.niihama.ehime.jp/>



新居浜駅周辺アートプロジェクト

新居浜駅周辺ににぎわいを創出し、新居浜の新たな魅力を発信するため、駅周辺の自治会や企業・団体等で構成する実行委員会を立ち上げ、アートフラッグや幻想的なイルミネーションを中心としたアートプロジェクトを実施しました。

【期間】年間通して

【場所】駅前 人の広場

7